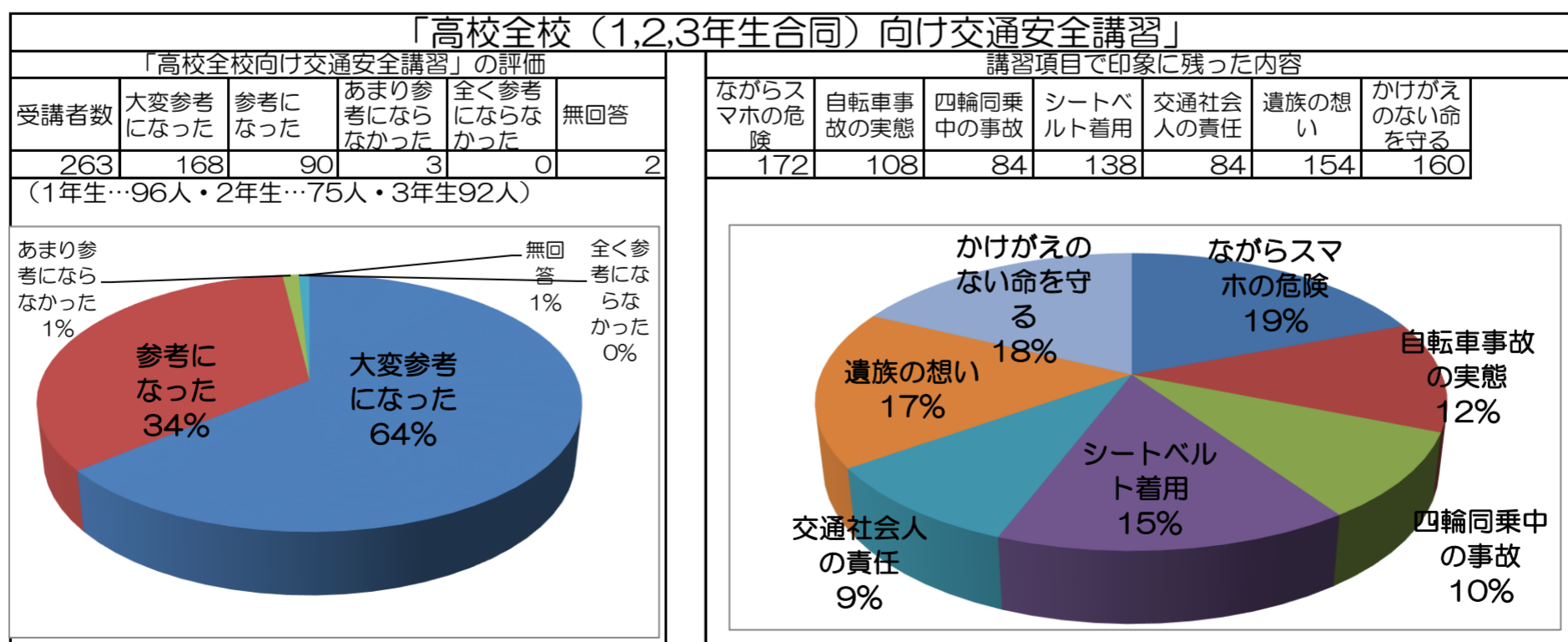
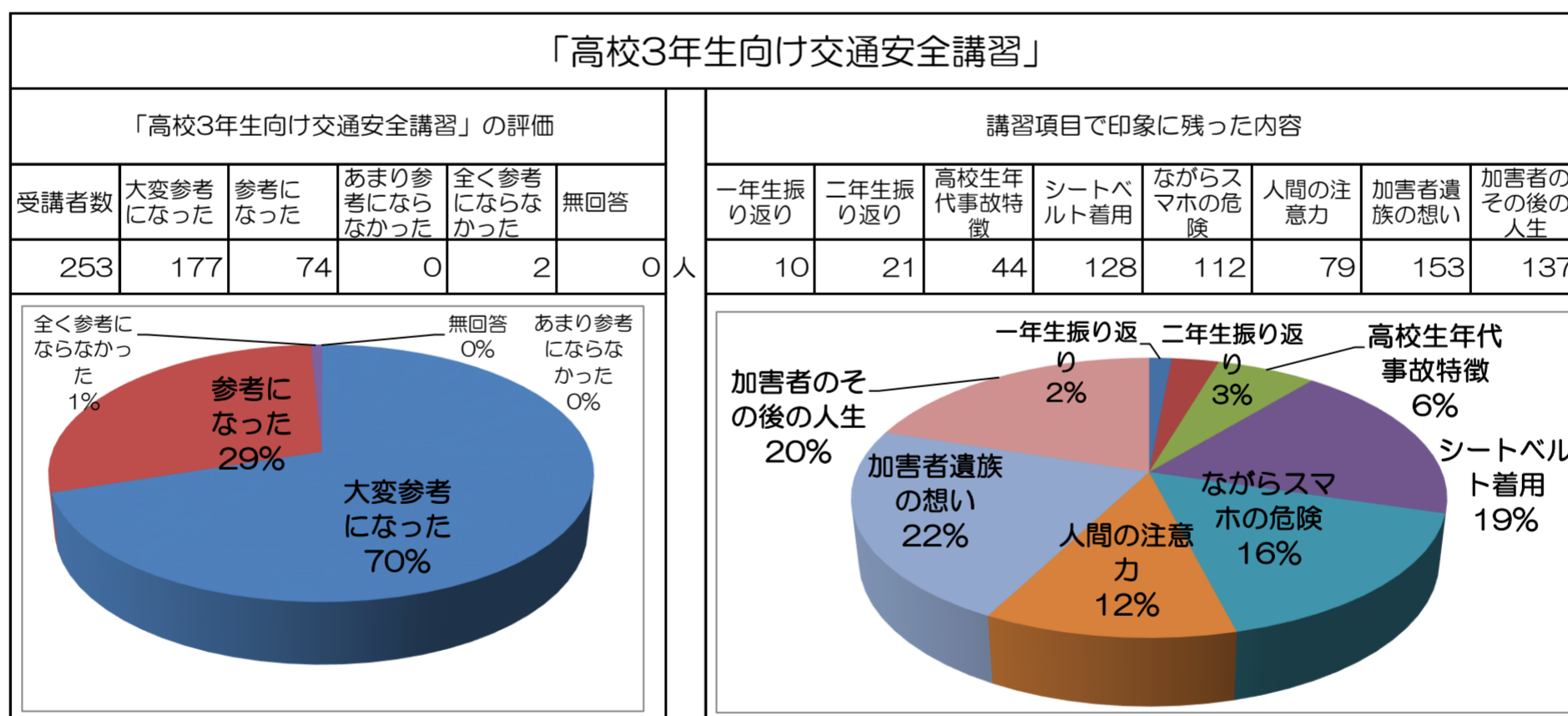
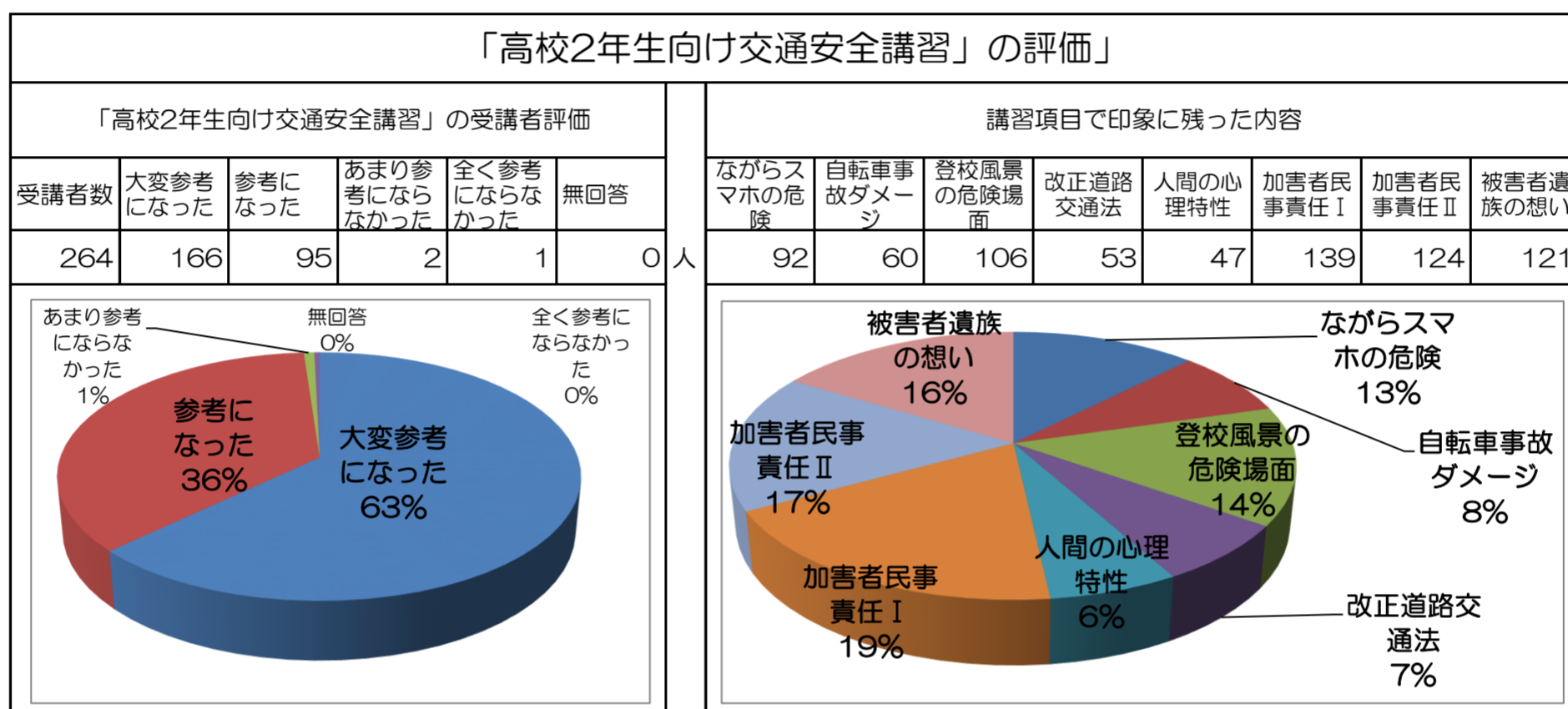
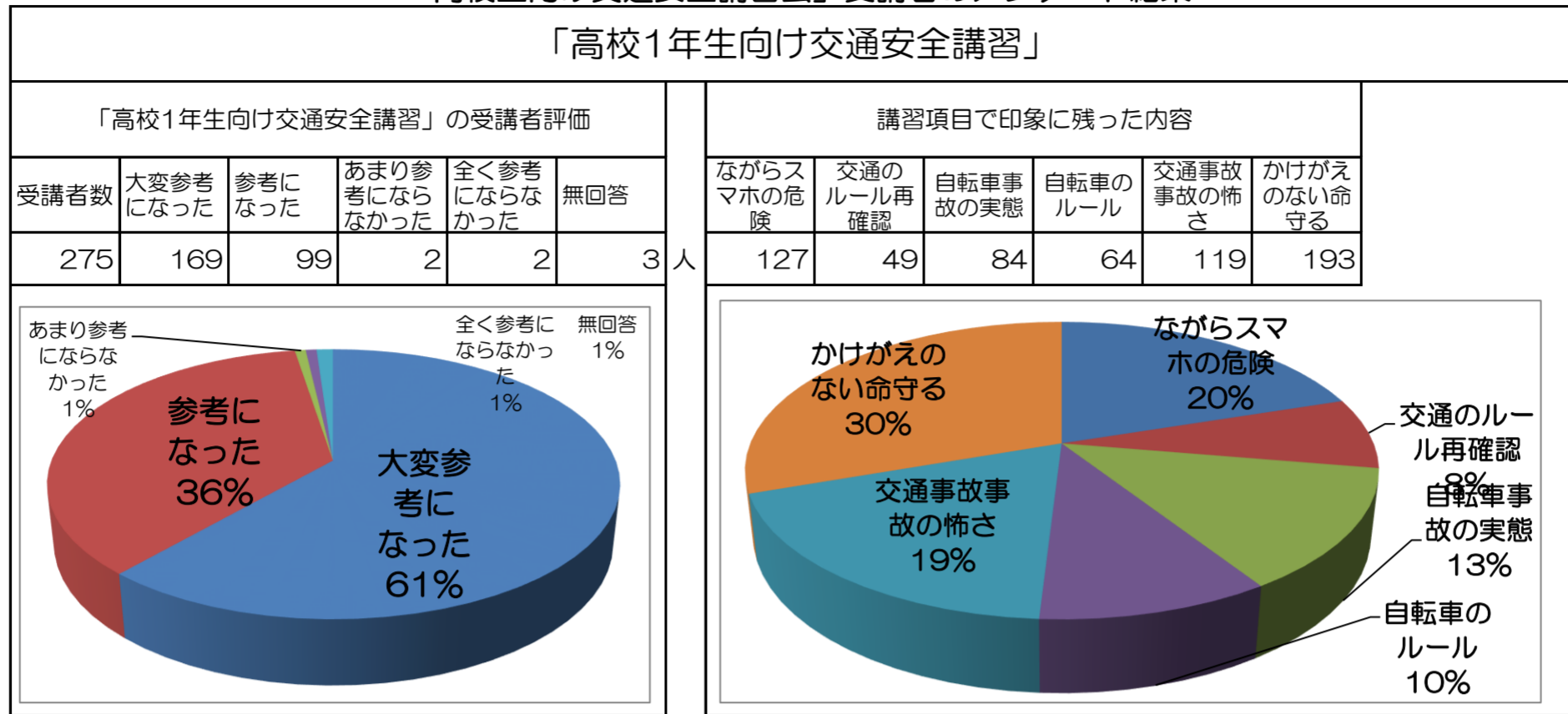


平成27年に弊社の「高校生向けの交通安全講習」を受講された高校生からこんな感想をいただきました。

「高校生向け交通安全講習会」受講者のアンケート結果



男女別	「高校3年生向け交通安全講習会」参加者の感想
女	1,2年生の時は交通事故といってもバイクも自転車も使わないから、歩いている時に注意するくらいで特に気にしていませんでした。けれど18歳になって車の免許を取る予定なので「守る側の人間になる」という言葉がとても心に深く残りました。
女	加害者、被害者どちらの立場でも事故を起こすことは怖い事だと思った。18歳なってさまざまに事で責任を負うことになるので気を付けたいと思う。
女	18歳からはもう大人という扱いで守られる存在ではなく守る存在になるんだと実感しました。車を運転するというのは加害者にもなり被害者にもなるという事を理解していかなければならないと思いました。安全に周りに注意を払っていきたいです。
男	18歳になったことで自動車の免許が取れるという事になり責任を持ってやっていかなければならないと思った。シートベルトをしているのといかないのでは致死率が20倍も違うという事だったのでシートベルトは必ず着けるようにしないとイケないと思った。交通事故は被害者だけが悲しい思いをするのではなく加害者側も悲しい思いをしていくことになるのでそうならないためにも気を付ける必要があると思った。本当にあった交通事故に関する話を聞いて思ったことはちょっとしたミスで交通事故になってしまって、それだけで人生が変わってとてもつらい思いをしていてちょっとしたミスをしないように気を付けていかないと
男	交通事故をして相手を死なせてしまうと自分の人生は一瞬で変わってしまうと思った。
男	18歳になり免許もとれる年になり責任も持ってやらなくてはならないので自覚を持っていききたいです。
女	事故は、一瞬にして命を奪い本当に怖いと思ったので気を付けていきたい。
男	守られている側から守る側になるという事が分かった。今まで通りの考え方で事故に繋がると思うので常に事故は起こると意識したい。
男	大変参考になりました。
男	事故は人の命、人生に関わるという事を知りました。
女	免許を取ると守られる側から守る側になるという事を実感した。
女	今まで交通事故について他人事のように思っていました。でも、18歳になり免許を持ち車を運転するようになったらもしもの時他人事では済まないし人の命に関わるという事を考えるととても責任感が必要だと感じました。今日の講話でのことをしっかりと理解し、今後の役に立つようにしていきたいです。
女	事故を起こしてしまおうと被害者の人達だけでなく、加害者やその家族も悲しいんだなと思った。自分はどっちにもならないように注意したいと思う。
女	運転者が当たり前のことはきちんと守り運転することがこれから運転者になる私たちには必ずわかっておかなければならないことだと思う。それを今日、7,8番の映像や歌を聞き本当に心に残るものとなり良かった。また、運転者だけでなく歩行者も十分に気を付けないと事故を完全に防ぐことが出来ないと思うので日頃から気を付けていききたいと思いました。ありがとうございました。
男	やっぱり事故を起こさないだろうと何の確証もないのに思い込んで安全性を確認してなかったが、起こってからあぁしとけばよかったなどの後悔は部活や勉強の時から思っていることが多いのでそれより大変な事故は後から後悔しても取り返しがつかないのでしっかり意識していきたい。
女	被害者もつらい分加害者もつらい思いをするし家族の方もつらいという事が分かった。償いという曲も償いきれないという思いが伝わった。
女	最後の方の加害者家族の手記やさだまさしの歌がとても胸にグッときました。何も事故は被害者だけが悲しいのではないのだなと思いました。ですが、この「償い」の歌のような加害者ならいいのですが自分が犯した罪の深さも少しも理解せずとんだ態度をとるような加害者がいるのであれば世も末ですね。
女	うまくいけば高校生のうちに免許を取得したいと考えているので去年なんかはまだまだと思いい他人事のように聞いていたところもありましたが今年はとても身近なことに感じられ参考になりました。
男	事故を起こさないようにするためにも私たちはできる限りの事をしていくべきだと思いました
男	海外映像はとてもリアルで事故とはとても怖くて印象に残りました。残された加害者の遺族の想いの話を聞いて子供たちが辛い思いをしながらも一生懸命生きている姿を想像するとこれ以上そういう思いをする人たちを出してはいけないと思いました。「償い」という歌を聞いて少しのミスで自分の人生も相手の人生も変えてしまう怖い事なんだなと思いました。

女	ビデオを見て実際に一つの事に集中していると他の事に注意を払うことが出来ないと分かったので「ながらスマホ」という特に身近なことに気を付けたいと思った。事故は被害者やその周りの人たちが悲しいだけでなく、加害者側も辛い思いをして生きていかなければならないと分かって、そんなことにならないように「事故は絶対に起こさない」とみんなが常に意識してほしいです。
男	自動車の免許を取るので今回の講習で多くの事を学ぶことが出来た。危険なことがたくさんあるので気を付けたい。
女	今まで被害者の事や被害者の家族の事ばかり考えていましたが加害者遺族の思いや加害者自身も辛い思いをしていたんだと今日の講話でとてもよく分かりました。人は一人として同じ人はいないし命の大切さ、少しの事で大きな事故になってしまう悲しさが身に染みて感じ守られる側ではなく守る側になると聞いて他人事ではないんだと感じました。加害者も被害者も良い事は一つないし悲しくつらいだけなので「自分は大丈夫」と思わずに常に気を付けていきたいと思いました。
女	18歳になると免許も取れて自由にどこでも行くことが出来るようになるけど、それと同時に責任を背負う事にもなりもっと周りに気を配って、自分で後の事も考えながら行動していかなければならないという事を改めて感じる良い機会でした。
男	自分も免許を取ったらシートベルトを付け忘れのないようにし安全運転をしたい。
女	ビデオを見てシートベルトの大切さや事故の恐ろしさが本当に伝わってきた。加害者も事故後の人生が大きく変わってしまうからこれから免許を取る事への責任をしっかりと考えていきたい
男	今までテレビやなんかで報道されてきた交通事故が決して自分とは無関係ではないんだと改めて実感しました。これから車を運転するようになると思うのでその時は今までの何倍も交通ルールに気をを使うようにします。
女	事故の恐ろしさを改めて確認することが出来た。これから車を運転したりするときはルールを守ってしっかり注意して事故を起こさないようにしたい。
女	免許を取るときは、今日学んだ事をふまえて取るようにしたいです。海外の映像がとても現実的で、自分もこうならないように運転すること以外にながらスマホやシートベルトの着用にも気を付けていきたいと思います。
男	被害者だけでなく加害者も様々な辛い思いをするという事がよく分かった。自分もこれから免許を取ると思うので取った時には責任というものをしっかりと考えていきたい。
男	シートベルトやながらスマホは当たり前すぎて今更感がすごかったけどそのくらい何回も言うくらい大切なんだと思った。私的には加害者家族は大変だと思ったけど家族がやらかしたんだから一緒に背負うのは当然だと思った。
女	車を運転できる歳になったので今までよりさらに気を付けて、守る側になれるように頑張りたいと思いました。生命の重さ、被害者、加害者のそれぞれのつらさをよく理解して、生活していきたいと思います。
女	免許を取れる立場となったので今まで以上に交通事故について考えなければいけないと思いました。免許を取ったら考えて運転したいです。
女	これから運転免許を取得する身として、改めて、交通安全を意識していかななくてはならないという事を意識させられました。完全に「私は大丈夫」とは言えませんが、日頃から注意していきたいと思います。今回や1,2年の時の講習もしっかりと踏まえていきたいと考えてい
女	運転できるという事はうれしい事だけど、いつでも命が絡んでいることを忘れてはいけないなと思いました。運転するようになったら常に安全運転をしてムリをしないようにしたいです。バッチありがとうございました。かわいかったです。
女	被害者だけでなく加害者も苦しい思いをすることがよく伝わってきました。あと、5か月くらいすれば私も自動車学校に通って免許を取るようになると思うけど事故を起こさないように気を付けたいです。人の車に乗せてもらう時もシートベルトを忘れずに着用して自分の命は自分でしっかり守るようにしたいです。
女	これから高校を卒業して車の免許もとって車に乗るようになった時に浮かれているのはダメだと思いました。人を乗せることもあるので命を預かるという意識を持ちシートベルト着用、安全運転などきちんと自分で出来ることをして交通事故を起こさないようにしたい。
女	18歳になって車を運転するので事故を起こさないようにしたいです。ながらスマホはたまにやってしまうのでやめたいです。被害者にも加害者にもならないように注意して生活した
男	被害者だけが苦しむ日々を送っていた事故が今回の講習では加害者の家族の苦しむ日々の事を取り上げていたので被害者にもなりたくないし加害者にもなりたくないと改めて
女	加害者側の立場に立って考えてみるという事も大切なことだと気付かされました。基本的な善悪の概念だけでの行動は控えたいです。
男	交通事故は怖い。シートベルトはありがたい。事故を予測するのは大切だと思った。

男	高校生になってから3年がたち僕たちも自動車や運転免許を取得できるようになりました。それに先立ち色々なことが出来るようになって、またそれに伴って様々な危険も身近なものになってきました。僕はまだ、免許は取るつもりはないけどスマホを使いながら歩くことが多々あるので注意しながらではなくなるべくそういう事をなくしていきたいなと思いました。これから社会人になるにつれて色々な危険に直面すると思うけど日々意識しながら行動
女	シートベルトは最近では助手席は音が鳴ったりして常につける意識はありますが後部座席はなかなか自ら付けようという意識が薄い分、もし交通事故にあった場合一番危ないし死亡する可能性が高くなるので、これからは後部座席もシートベルトを付けるように心掛けたいと思った。これからは、自分が運転していく立場になるので交通安全などにもっと関心を持つようにし
男	車を運転するときにはしっかりと注意したい。
男	もう少しで車に乗る人間としてシートベルトの重要性を改めて知ることが出来た。交通事故は被害者と加害者の両方とも悲しい思いをするから極力自分も起こさないようにがんばろうー！
女	海外の映像を見ると日本よりもよりリアルな映像で、どれほど危険で命に係わるかという事が分かった。ながらスマホはダメなことだと分かっているもついついやってしまうのでこれからは止まっている時、座っている時にスマホをいじることを心掛けたい。また、自分が車を運転するようになったらスピードの出しすぎ等に気を付けて運転していきたい。
男	自動車の危険性や注意力についてとても参考になった。
女	事故は決して他人事ではない。いつ被害者になるか加害者になってしまうかわからない。どちらにもならないように注意しながら生活していきたい。
女	近場までしか車に乗らない時はついシートベルトをしめるのを忘れてしまったり、歩いている時に通知が来たらスマホを見たりしてしまうので、被害者にも加害者にもならないようにこれからは気を付けたいです
女	私もたまに歩きながらスマホをいじっていることがあるので今日からやめたいと思った。被害者も加害者も辛い思いをするし、残された家族はもっとこの先苦労をして生きていくと考えたら悲しいなあと考えた。交通事故を起こしたりしないように注意したいです。
男	守られる側から守る側になるという事を忘れないようにしたい。
男	自分は東京または関西圏の大学に進学し、そこで運転免許を取る予定なので首都高や都心環状線を走ると思うととても不安です。なので気を緩めるという事はあまりないと思いますがほんのしたことが加害者になってしまうという事もあるそうなので安全に細心の注意を払って運転していきたいです。
女	今までとは違う立場だという事を改めて理解しました。これから運転するときは被害者や加害者のどちらにもならないように意識しながら運転したいと思いました。
男	これから自動車を運転することになるがその時は事故を起こさない運転など一から教えてほしい。
男	加害者になるのもとても怖いので気を付けたい。
男	少しのミスで取り返しのつかないことが起きて、大きな責任を負うことになってしまうので少しのミスもないように自分が運転するときは気を付けるようにしたいです。
女	1つの事に集中してしまうと、ほかに周りで起こっていることが見えなくなってしまうのは本当に怖い事であると思いました。あまり歩きながらスマホを見たり操作したりはしないので、引き続きしないようにしていきたいと思いました。被害者側の家族の悲しみとは違った悲しみが加害者にもあることを知りどちらの立場でも本当につらい事だと思いました。
女	これから免許も取れるという歳になったので、シートベルトの着用や人間の注意力はとても印象強かった。車を運転するという事は責任が大きい事なので責任を持って運転したい。
女	刑罰を受けると就けない職のリストを見ることが出来、進路を考える3年生にとっては衝撃的だった。あと、海外映像がかなり怖かったけど、リアルであり得ることであるという事を念頭に置いておきたい。
男	ルールは第一。守らないと後悔する。
男	「ミスをするのが普通」なんていう枠組みから抜け出そうと思います。
男	自分も車を運転するようになったら加害者にならないように気を付けたい。
男	確かに自分たちのチャリの運転で見直す部分があるが車に乗っている大人も見直す部分がたくさんあると思った。ルールを守る人ばかりじゃないこの世の中で事故が0になる事はないけど減らすことはできるから努力していきたい。
男	今までは自転車でも周りから守られていたがこれからは自動車になり注意して運転し、周りを守らなければならないと思った。
女	交通事故の怖さを知るためのCMを何個か見たけど、どれも印象的で交通事故は絶対起こしたくないと思った。特に、シートベルトの着用は自分自身で気を付けられることなので、前に乗った時だけでなく後部座席に乗ったとしても車に乗るときは忘れずに着用したいと思います。18歳になって免許も取得できる年齢だけど、交通事故だけは起こさないように心掛け

女	交通事故を起こすことで就けない職業が多くて驚いたが、医療に携わる人は、人を助ける職業なのに人を傷つけてはいけないと思い、納得しました。海外の交通安全のCMは本当に事故が起こっているようで怖かった。交通事故は被害者、加害者家族の両方が傷ついていた。これから免許を取るかもしれないが、すごく注意して運転したいと思った。
女	交通事故の怖さ、運転者の責任感を感じる事が出来ました。将来、自分が車を運転する立場になったら今日学んだ事も含め安全運転を心掛けたいです。また、ながらスマホやシートベルトなど今からできることは気を付けるようにしたいです。いろんな面から、事故の怖さを感じることでできる講習でした。
男	ながらスマホをしないようにと思った。
男	外国のショッキングなCMが印象に残った。加害者にも被害者にもならないために緊張感を持って生活したい。
女	私も自動車免許を取ろうと思っているので、そのような事故の事も考えなくてはいけないと思いました。ながらスマホもしがちなので気を付けたいです。
男	「歩きスマホ」は自分で気づいてないことがあるので普段から注意して行動したいと思いました。
女	ショッキングな映像が多かった。
女	交通事故の怖さを思い知った。
男	自分が免許を取って運転するようになれば加害者になる可能性がある、という実感を待たなければならぬと思った。
女	免許を取得すると守られていた立場から、今度は自分が他人を守る立場へとかわり責任が大きくなり少し運転が怖くなりました。免許を取ったら人生で一度も事故を起こさないよう、運転になれて着た時こそ気を付けたいです。
男	シートベルトの未着用の致死率が20倍と聞いて驚きました。実験の映像や海外映像を見てシートベルトの重要性をまじまじと感じられました。交通事故は交通事故に関わった人たちの人生を大きく変えるものなのだと感じました。
男	高速バスをよく利用しているのでシートベルトを着用して事故に備えたいです。
女	ながらスマホの動画を見て視野がすごく狭くなってとても危険だという事を改めて感じました。ながらスマホはやらないようにします。加害者側も辛い、被害者側も辛い思い、交通事故は人生を狂わせてしまうほどの大きなことだと思いました。自分もですが、家族にも注意することを伝えたいと思います。
男	改めて自転車やこれから乗る自動車の完全性の重要さが分かった。責任感を持って事故の加害者にならないようにしていきたい。
女	車の免許を取れる年齢になり、守られる側から守る側になるという責任の重さを感じました。
女	シートベルトの着用はとても大事なことだと思った。
男	これまでの人生、被害者の気持ちは考えるけど、加害者の気持ちは考えなかったけどどちらも悲しい思いはするし良い気にはならないと改めて思った。最後の事故を起こすのは普通の人という言葉聞いてより事故が身近に感じられた。そして、毎年、毎年分かりやすく様々な計画を立てたり資料の準備等をして講演をしてくださり本当にありがとうございました。
女	被害者だけが悲しいのではなく、加害者も悲しい思いをしていると思うと他人事ではないなと思った。
女	普通車の免許がとれる歳になって、今まではあまり実感がなかったけれどこれからは守る側になるので自分だけでも事故を起こさないよう注意を払っていききたいです。今はまだ免許を取っていないのでシートベルトは確実にしたいです。
男	「守る」ことの大切さが分かった。
男	18歳になって車の免許が取れるようになったので今まで以上に注意をしながら生活していきたい。加害者にならないようにしたい。
女	マナーをきちんと守って生活していきたいなと思った。事故のよって多くの人が悲しむことが分かった。
女	18歳になり自動車を運転することが身近になってきた時にこのような講話が聞けて良かったです。加害者にも被害者にもならないように気を付けていきたいなと思いました。
女	ながらスマホは私がよくやってしまう事なので歩いている時は止まったりして~ながらというのを気を付けたいです。あと、シートベルトは運転手や助手席の人以外もつけないとだめだと、映像を見て思った。つけている人とつけていない人では違いがとても分かった。
男	被害者にならないように気を付けるのはもちろんだが、これから加害者になってしまう立場になるので「守る」側の立場として自覚を持って気を付けていきたいです。

女	被害者の家族だけでなく加害者の家族も悲しいし、苦勞して生活していることを知って、交通事故は起こしてはならないなど改めて思いました。自分ももう運転免許が取得できる年齢になったので、今まで以上に交通安全のマナーを再確認して気を付けないといけないなと思いました。ちょっとしたミスが大きな事故に繋がると思うと恐ろしいですし、そのちょっとしたミスを起こさないように気を付けようと「守られている側」から「守る側」になろうと今回の講習を通して思いました。
男	これからは「守られる立場」から「守る立場」になる人間として交通安全を心掛けたい。
女	自分ももうすぐ免許を取るので責任を持っておきたいと思いました。自覚を持って運転をしたい。
女	あと半年もしたら、自分も運転する立場で加害者になると考えたらとても怖くなりました。事故を起こさないように注意して運転したいなと思いました。
男	角から歩行者が飛び出してくることや、カーブに砂が散らばっているなど一つ先を予測して安全に運転しようと思いました。
女	免許を取る年齢になるので事故を起こさないように注意したい。シートベルト一つで命を救えることもあるので車に乗るときはシートベルトを着用し、免許を取ったら乗せる人にも呼びかけた
男	動画を見てシートベルトの重要性や～ながらスマホの危険性を改めて知った。僕は～ながらスマホはしていないので大丈夫だと思っているけどこれから車を運転するようになって必ずシートベルトを着用しようと思った。あと、運転している時はよそ見をせず緊張感を待って運転したいと思った。最後の唄の「償い」は、すごく感動した。
女	交通事故で就けない職業があるという事を初めて知りました。海外のCMはとてモリアルで怖かったです。被害者の家族も辛い思いをしますが加害者や加害者の家族もとてもつらい思いをしているのだという事が分かりました。道で歩きながらスマホをするのはとても危険だと思ったのでやめたいです。
女	今までは当たり前に乗っていた車も運転手や他の車の人の思いやりや規則守っているからこそ安全に乗れてるんだなと思った。今度は自分が運転する側になるので責任も増えるけどそれを覚悟で免許もとりたい。アメリカのCMはグロかったけど、あれで事故が減るなら深夜とかに流してもいいと思う。
男	自分の身は自分で守る立場から、他の人も守らなければならないという事を自覚したい。
男	もっと新しい映像を見たかった。1,2年の振り返りもしっかりできた。
女	映像が衝撃的でひきつけられました。
男	資料映像などたくさんあって分かりやすかった。ながらスマホをやっていた時もあったので2度とやらないように気を付けたい。
女	高校生が車を運転していると聞くと、別に法律を破っているというわけではないのにダメなことをしているかのような、変な気持ちになります。加害者も被害者も、どちらにも交通事故から与えられる影響は大きくてどうやっても今まで通りの日常は戻ってきません。それが、どんなにつらい事が分かりました。なので、これからもっと自分自身で交通ルールについてなどしっかり考えていきたいです。
男	日本の交通事故を減らすには海外映像で見たようなCMを日本でも放送するべきです。
女	ながらスマホはたまに自分も行ってしまう事があるので海外のCMを見て絶対にやめようと思いました。被害者に目を向けがちだけど、加害者の残された家族の気持ちも考えることが出来る良い機会になりました。
男	自分はまだ車の免許を持っていないけど、乗るようになったら色々なことに注意して運転したい。
男	シートベルトは付けていても同乗者が就けていなかったら自分も被害を受けてしまうことが分かり自分の事だけでなく周りの人の事も考えて車に乗るようにしたいと思いました。ながらスマホも自分では周り注意してもその注意が足りなければ事故をしてしまうからスマホをいじりながら歩いたりするのはやめようと思った。
男	とてもありがとうございました。
女	これから免許を取る立場として、事故の怖さを改めて感じました。気を付けて運転することをいつでも心掛けなければいけないなと思いました。
男	被害者になるかもしれない意識し加害者になるかもしれないという意識を、ともに高いレベルで、注意力を一緒に持ちたい。
男	姉が車に乗っている時に、めっちゃくちゃゆっくり運転する理由が分かった。もし、事故を減らしたければすべてバスやタクシー、JRにすればいいのにしない、しようしない時点であきらめている
女	自分が加害者にも被害者にもなってしまう可能性があるという事を心得ておきたい。車の運転ができる年齢になり今まで以上に「安全」という事を意識しなければならないと感じた。「守られる側」から「守る側」という言葉が印象に残った。

女	守る側へこれから変わっていくという自覚を持ち始めたいと思った。風越高校周辺の道は狭くて危ない、怖い。
女	ビデオなど見ると改めてながらスマホや、自転車での登校など気を付けなければと思った。今は小さい地域の中で守られているけど進学先など注意しようと思いました。
女	シートベルトはたまにつけない時があるけど今日からは意識して着けたい。スマホは歩きながらは絶対に使いません。
女	1年生の時から交通安全に関する大切なことを教えて頂き毎年ためになる講習を行っていただいているなと思いました。シートベルト着用の重要さや歩きスマホの危険さなど、いつ身近におこりうるかわからない事故に改めて注意しなければならないと思いました。
男	免許を取ったら気を付けて運転する。登下校の時はながら歩きをしなない。
女	もうすぐで運転免許を取るのでもとも参考になりました。
女	悲しい思いや辛い思いをしているのは加害者の方々もそうなんだと思いました。交通事故は起こしてはいけないなと改めて思いました。
男	海外の映像は何回見ても事故の怖さを実感させられます。日常生活で動画再生サイトでも同じようなCMを見ることがあります。これから車を運転することになっていきますが、いつも心の中にこの記憶を留めておきたいです。
女	私もいつかは免許を取りたいと思っています。それに伴って大きな責任を負うことになります。そのことを忘れないようにしたいです。さだまさしさんの歌は心にずっしりと来るものでした。いつも、被害者はかわいそうだと考えていましたが、加害者の気持ちも考えなくてはならないなと思いました。豆の話ではお兄ちゃんの手紙に感動しました。
男	日本も海外のCMのような映像を流せば、少しは意識して日々の生活を過ごせると思うよ。
女	これから自分も免許を取るようになると思うけど自分の命だけでなく他人の命も預かるという責任があることを忘れないようにしたい。また、事故によって被害者だけでなく加害者の人生もくるってしまうから、事故を起こさないように気を付けていきたいです。
女	18歳になると免許が取れるようになるけどもっと、車の運転をすることに危険が伴うという事を理解しておかなければいけないと思った。運転するときは十分安全に気を付け、自分の行動に責任を持つようにしたい。また、「ながらスマホ」の危険性も改めて知ることが出
男	いかんかって思った。
男	事故は加害者も被害者になっても辛いことが分かった。
男	被害者も辛いけど加害者も辛い。被害者は受けたくなかったが受けてしまった。でも、加害者もしたくなかったのに故意でもないのにしてしまった。それが事故である。一瞬のことなのである。さだまさしさんの歌は少し怖い歌だったが凄い共感できた。事故は本当に気を付け
男	私は今まで、あまり危険な行為はしてきてはいませんが3~7の話題の中で、改めてこれからは気を付けようと思いました。8の「償い」では幾つかメッセージソングを聞いてきた私でも（加害者）人の心をこれほど顕著に表した歌はなく、素晴らしいと思いました。この歌を参照して加害者の気持ちにも迫れたら、とも思いました。
男	守る立場として自覚を持ちたい。
男	免許を取れる年齢になったので免許を取得した時、十分に気を付けたい。普段の下校時も「守られている」という事を意識したい。
女	免許を取れて浮かれたりしないで慎重に運転をしたいなあと思いました。
男	これから免許を取る立場としてすごい参考になった。
女	自分は大丈夫と思っていてもいつ何が起きるか予想できないので、普段から気を付けていきたいと思いました。
女	海外の事故のCMがとてモリアルでシートベルトや注意を払うことがとても大切だなと改めて感じました。
女	シートベルトを着用することが自分の命だけでなく同乗者の安全にもつながることが分かった。事故の加害者の罪の重さが分かった。
女	後ろの席でもきちんとシートベルトをしてないと危ないと思いました。ながらスマホはたまにやってしまうので意識したいです。18歳なので免許を取るのでも気を付けたいです。
女	3年間、交通安全講習で学んだことはとてもたくさんあります。でも、どこかで他人の話で自分は関係ないと思ってしまって、特にながらスマホは無意識にやってしまうので、これからは18歳になったというのもあるので社会人としての決まりを守りたいと思いました。車を運転することも出てくると思うので、被害者にとっても加害者にとってもその家族にとっても悪いことが起きるので安全運転したいです。
女	18歳は免許が取れて運転もできるから、運転するときは交通事故に遭わないよう気を付けたいです。
女	ながらスマホはよくしてしまうので気を付けたい。

女	事故にあて悲しいのは被害者だけでないことが分かりました。人がスマホwp使いながら歩いていると気になるのに自分もふと気が付くと画面を見ながら歩いていることがあるので気を付けたいです。
女	もう車の免許がとれる歳になったので、車を運転するようになったら、身の周りをよく見て、気を付けなきゃいけないと思いました。
女	運転できるようになったらなっただで、色々気を付けないといけないと思いました。免許を取った時忘れないようにしたいです。
女	自分たちもこれからもっと大切になってくるものだと思った。他人事だと考えていられないし乗るときにも、乗らせるときにも安全にしていけるためには注意しなくてはいけないと思った。いつ、誰が、自分になるかもしれないことが分かった。生活を見直していきたい。
男	18歳になったら自動車の免許を取れるけど、その年代で自動車に乗ることはまだ、早いかもしれないと思う。自分たちの年代は被害者もそうだし、自転車などにより加害者にもなりうるから、守られる側から守る側へという事は考えさせられた。たまに自転車に乗るから交通安全はきちり守ってきたい。
女	車を運転することや、自分が携帯を見て歩いて事故を起こしてしまう事は、自分も相手も人生に大きな損害を与えてしまうので気を付けなければいけないと思いました。
女	今まで自分は交通事故に遭わないと安心していただけ、今日この講習で自分が危険なことをしていると再確認できたので、これからはまずは歩きスマホから気を付けていきたいです。
男	映像や音楽がたくさん使われていて飽きずに見れた。
男	これから高校を卒業して、車の免許を取ったら、交通事故の被害者だけでなく加害者にもな
男	やっぱりさだまさしは最高！ｼｰﾄﾞﾙは自分は付けるように気を付けていたが周りにもつけるように促したい。
女	守られる側ではなく守る側になるという意識をちゃんと持ちたいと思った。
女	免許の取れる歳になって、早く車が欲しいって思っていたけどそれは簡単なことじゃなくて、軽い事じゃないんだって思いました。これから先、友達を乗せることもあると思うし、乗ることもあると思うけど、どっちも少し怖くなりました。
男	私は事故を起こしません。早くバイクを乗り回したいです。
女	交通事故は起こしたくないけれど、起こしてしまった時自分はどうすればいいのか考えさせられる話でした。
女	歌がすごかった。あんな歌あるんだって思った。
女	ながら～は怖いなと思いました。ついやっちゃうこともあるから気を付けたいです。
女	海外の映像は昨年も見ましたが、やっぱり衝撃的だった。18歳になって免許を取れるようになったら、守る立場になれるようになりたい。
男	加害者になるかもしれないという事を考えたい。守る側であり、守られる側だから守れるようにルールを守りたい。
女	免許を取れる歳になって、ウキウキしちゃいがちだけどウキウキしないようにしたい。
男	ちょっとしたミスで事故に繋がってしまうので気を付けていきたいと思いました。
女	海外のCMはすごくリアリティがあって怖かったです。自分も運転する側になるので、思っている以上に気を付けなければならぬのだと思いました。
女	気を付けているし、大丈夫って思っていたけど危ないと思った。
女	交通事故を起こすとなれない職業があるんだな～と思い、そんな風にはなりたくないなと思いました。
女	加害者になった時、どんな不注意でも許せないのだから、気を付けたいと思いました。
女	ながらスマホをよくやってしまうのでこれからは気を付けたい。
男	今後、事故を起こさないように気を付けたいです。
女	海外のCMが結構怖かった。後ろに乗った時もｼｰﾄﾞﾙを着用しなければいけないと思った。運転したくなくなった。
女	ｼｰﾄﾞﾙの着用についても、普段何気なく親の運転する車に乗ったりしていて、すぐ着くからなどの理由でｼｰﾄﾞﾙをしなくてもいいと思う事もたまにあるのですが、そういった油断が命の危険につながるのだと思いました。
男	ながら歩きはしない。できれば車運転したくないと思った。
男	人生が台無しにならないように、気を付けたい。
男	車に乗るときいつでも気を付けようと思った。
女	運転免許を取れるようになって、運転するときは安全運転を意識してｼｰﾄﾞﾙを必ず着けたいです。
女	受験がもう少しで終わるので、免許を取りに行くのですが標識や速度だけでなく、人にも注意しなくていけない事を考えると少し不安になりました。今からどのようなことに気を付けるべきか講習を思い出しながら確認したいと思います。
男	今後活かせる機会となりました。

女	加害者家族の手記がとても苦しい中生きてるのが伝わってきて、こういう思いをする人が減るようにこれからに人生注意していきたいと思います。
男	バイクに乗ることもあり、後ろから追い抜いて行く車が反対車線の車とぶつかりそうになる現場を何度も見てきたし、自分も前の車にぶつかりそうになったこともありました。スピードは30km決めていますが、良く周りを見て事故は決して起こさないようにしたいです。
男	ルールを守って走ろう！
女	交通事故って本当に怖いなあと思いました。もう、車の免許が取れる年齢なので被害者にも加害者にもならないように気を付けたいです。
女	映像(CM)超グロかったです。ｼｰﾄﾞﾙちゃんとします。
女	大根坂から下ってくると生徒の姿の映像で、自分は普段意識が薄いけれど客観的に見ると相当危ないと思いました。車が止まってくれるのが当たり前という気持ちが心のどこかに正直あります。「注意を払うか、命を払うか」死んでしまったら何もかも失ってしまいます。自分で意識する、ただそれだけの事です。改めて気を付けなければいけないと強く感じました。車に乗っても良い年齢にはなりましたが、事故を考えると怖くて乗りたい、運転したい、という気持ちにはなりません。
男	自転車運転も気を付けていきたい。車の乗るようになったら、友人を乗せるときも命を預かるという自覚を待って運転したい。
女	大根坂の映像は、自転車に乗っている人たちが私たちを守ってくれてるのが本当にわかる映像だった。被害者も辛いけど加害者の家族も辛いと改めて分かったので私も気を付けたいと思った。
男	とてもありがとうございました。勉強になる事ばかりだった。
女	もうすぐ自分も免許を取って運転する立場になって、責任を負う立場になるので、事故には気を付けたいと思いました。
女	今回の講習を聞いて改めて命の尊さについて学ぶことが出来た。18歳になったら運転免許を取ることが出来るし、選挙権を持つようになったりと、どんどん大人に近づいていく。自覚を持ちつつ今回の講習で聞いたことを生かしていきたいと思った。
女	自動車の運転ができる年齢になるという事で、今回の交通安全講習はいつも以上に集中していましたが、事故の映像を見ていると本当に怖い事だと思います。被害者も加害者もどちらにとっても事故は不幸になるし、自分も気を付けないとなと思いました。
女	実際に自分が免許をとれる歳になると、1,2年の頃よりも自分が加害者になるかもしれないという実感があつた。私は運転免許を取るつもりないので、いつまでも今日見た映像など忘れずに過ごしていきたいです。
男	交通ルールを守らなければ悲しい思いをする人がたくさん出るし、守らなければならないものだった。
男	今後、自分が免許を取って運転するときに、加害者になってしまう可能性もあるので安全に十分注意して運転したい。
女	1,2年生にやった事は今でも覚えていることが多かったけれど、今でも実際に活用していることはほとんどなかった。ｼｰﾄﾞﾙをするなど基本的なことこそが大事だと分かったからこれからは車に乗るとき注意したい。また、自分が運転するということについて、もう一度考えるいいきっかけになった。
女	自動車免許取得できる年齢になって、1,2年生の時よりも怖く感じました。免許を取ることを楽しみにしている自分もいますが、今日の講習を聞いて改めて、大変なことで危険と隣り合わせだと思うと、普段の登下校もながらスマホなど気を付けなければいけないなと思いました。
男	いい話をありがとうございました。
女	DVDや実体験で見ることで他人事じゃないし、そんな辛い思いはしたくないと思いました。自分が加害者になってしまったら、被害者、その家族だけでなく自分の家族や周りの人達にも迷惑をかけてしまうので、本当に事故は恐ろしいなと思いました。日頃から気を付け
女	人間の注意力の映像の時に、15回だと分かったけど、ゴリラが見えていなかったので人間の注意力は結構、散漫だと思いました。自分が運転するようになったらよく周りを見ることに注意したいです。
女	私は今のところ車の免許を取るつもりはありません。取るとしても、大学を卒業してからかなと思っています。でも、今日習ったことは、いつ、免許を取ってもわからないことだと思います。最近、兄が免許を取ったばかりなので、今日聞いた話をなんだか余計に身近に感じ
男	運転とはハンドルさばきひとつで命を失いかねないという事を強く感じました。身近にも年が近い人で交通事故で亡くなってしまった人がいるので、免許取得の資格を得た今、他人事だとは思わずに、責任を持って行動できる自分になるように努力していきたい。
女	事故はいつ起きてしまうかわからないので、気を付けていきたい。ｼｰﾄﾞﾙをしてない人がしている人に危害を加えることを知り、自分だけでなく周りの人にも着用するように注意していきたいと思った。

女	注意力が散漫してしまったり一点に集中して周囲が見えなくなってしまう事はよくある。自分が運転手になった時、細かい所まで注意を払うことが出来るか不安になった。2年の振り返りで交通事故で就けない職になりたい職があったので、人生無駄にしないよう注意を払い
女	交通事故を起こすと、自分の人生の夢も失ってしまう事を知って怖くなりました。ながらスマホは以前、私もやってしまったことがあり、危なかったことがあるので、本当に気を付けなくてはならないと思いました。加害者も被害者も心に大きな傷を負う事を知り、交通事故には本当に気を付けなければならないと思いました。
女	本当に運転するという事は大きな責任を背負っているものだと思感した。細心の注意を払いたい。
女	1,2年生の時の振り返りも含めて、しっかりとまとめが出来た。加害者の遺族の話や、さだまさしの歌などを見て、聞いて絶対に事故は起こさないようにしたいと思いました。事故は加害者も被害者もどちらも悲しい思いをするので気を付けて生活したいと思いました。ながらスマホなど、身近なできることから気を付けたいです。
女	ちょっと気を抜いただけでも命に係わる事故に繋がっちゃうというのは、3年間ずっと言われていることだから、当たり前のように大変なことだと思う。まだまだ、車を運転する身ではないけれど、車を運転するのは責任が重いなあと感じた。道を歩くにしてもながらスマホをしないと極力の注意を払いたいと思う。
女	項目最後の「家族の話」と「さだまさし」さんの歌は心にグッときました。
女	免許は早く取りたいとは思ってたけど、今日の講習会を聞いて運転するのが怖くなった。いずれは免許を取ることになるので、絶対安全運転ができるようになりたい。
女	3年間毎年工夫を凝らした講習をありがとうございました。交通事故で亡くなった、大学に入学したばかりだった青年と、その母親のストーリーは今でも忘れられません。
女	早く車を運転したいと思ってたけど、今日の講演を聞いて責任を持てるようになるまでは軽々しく運転しちゃあいかなと思った。
女	いかにシートベルトが重要なのかよく分かりました。
女	シートベルトは付けていると逆に逃げられないんじゃないかと思ったこともあったけど、着けないほうがよっぽど危険だという事が映像を見てよく分かった。事故の加害者になるっていうのは、被害者だけじゃなく自分の家族まで殺してしまう可能性があるっていうのはすごい怖い事だと思った。注意力っていうのはその日のよって違うから、いつも同じようにしているから大丈夫みたいな油断は絶対しちゃいけないと思った。
女	今日話していただいた、他の人の話でさえ悲しくてつらいのに、それが自分や自分の周りだと考えたらものすごい事だなって思いました。それを小さなミスとか不注意で起こしてしまうなんて辛すぎるので少しでも危険を回避できるようにできる限りの事はして、常に運転とか、生活とかしたいと思いました。ありがとうございました。
女	これからは自分たちが車を運転する立場になるので、軽い気持ちで運転はできないし、してほしくないと思いました。
女	今日の講習を受けて、まず一番先に思ったことは、お父さんに「気を付けて」っていおうという事です。自分は運転したことないからこそお父さんに注意を呼びかけようと思った。加害者も辛いんだ、という事は身に染みた。
女	自分も18歳になって、車を運転できる歳になって、自分でももっと安全に気を遣わなくてはいけないなと思いました。

男女	「高校2年生向け交通安全講習会」参加者の感想
女	あんまり関係ないと思っていたことがもの凄く関係があっぴびっくりした。他人事にしちゃあいけないなと思いました。
男	一時停止をしていない時があるので気を付けたい。
女	映像もありながら説明してくれて大変良かったです。今までの講演の中でとても参考になった。
女	ながらスマホをしないように注意したいです。
男	自転車の怖さを思い知りました。特に加害者にならないように気を付けます。
女	えみるちゃんの話はとても感動しました。不注意による事故で亡くなってしまうのも嫌だけどその後残された親族の気持ちも汲みとりたいです。
女	一番最後の交通事故にあった方の父親の手記を聞いて自分の命は大切にしなければいけないと思った。
女	私も自転車を利用して駅まで行くので気を付けなければいけないことがたくさんあるなと思いました。焦らず、周りに気を付けながら自転車に乗りたいです。
女	今日の講演で習ったことは他人事ではなく実際に風越の登校風景からも危険であるところが多く一人一人がもっと気を付けて行くべき所だと思いました。
男	普通の講習よりも映像が多く退屈だとあまり感じなくてよかった。
女	ながらスマホやイヤホンをつけたままの自転車走行などすごく怖いなあと感じました。加害者にならないように気を付けたいです。
女	海外の映像は事故が起こるとどうなるかわかりやすくて見た人は気を付けようって思うからいいと思う。
男	急いで死んだらだめだから、遅刻も仕方がない。
男	何度も聞かされた話や既に知っている話ばかりで感じることは特になかった。今まで通り交通には気を付ける。
女	大根坂はとても身近だけど私なども横切るときにあまり車の事を意識していなかったのですが、それは車の人が気を付けて運転しているからだなと思いました。これからは十分に注意していきたいです。歩きながらのスマホは気を付けようと思いました。
女	登校の時結構危ない人がたくさんいて驚いた。自転車で今度は加害者にならないように気を付けないと高校生でも賠償があったり怖いと思った。
男	普段の生活の中にさまざまな危険があるんだなと思った。
男	自転車の危険やながらスマホなど自分の周りにたくさんの危険が潜んでいることがよく分かりました。意識が薄れないように日々気を付けて行動したい。今日は本当にありがとうございました。
男	自転車に乗ることがないのですが自転車乗ってる人とぶつからないように安全に歩きたい。
女	学校風景の動画を見て「あんなに車通ってるのか」と改めて思った。
男	とても参考になった。
女	自転車も車両のうちの一つという事を自覚して乗るようにしたい。最近身の回りで事故が多いので気を付けたい。
女	いつも軽い気持ちでながらスマホをしているけど命の重みや事故の重大さを知れてよかった。
女	被害者の遺族はその事故のこと一生悔やんで背負って生きて行かなきゃいけないことがとてもつらいと思った。それをもっとみんなに伝えてほしい。
男	改めて自転車のリスクと責任を感じて考え直す機会になった。今回学んだことを行動に移していきたい。
女	交通安全の講習はもう何回も受けたことはありますが今日、一番印象に残ったことは「刑罰を受けると就けない職業がある」という事です。その中に看護師も入っていて私は自転車に乗りませんがしっかりと覚えておきたいと思いました。被害者にも加害者にも絶対にならないように、自分の命はしっかりと守っていきたくたいです。
女	自転車は高校を卒業したら主な移動手段として使おうと思っていたのでながらスマホとかはしたことないですがもっと周りに気を付けて運転したほうがいいなあと感じました。あと、刑罰を受けると就けない職業があるのは初めて知ったので交通安全と将来は強く密接しているなあと感じさせられました。
女	日頃の登下校で何気なく歩いているけど車の人に守られていたという意識は全くなかった。自転車事故の損害賠償で一億近くも払わないといけなくなることは知らなかった。自転車を単なる楽な乗り物と考えてはいけないことに気が付いた。
男	自分は自転車には乗っていないけどこれから乗ることもあるかもしれないので注意していきたい。

女	自転車は乗れるのですが現在家にないので他人事のようにとらえていました。ですが、将来使用する可能性を含めて改めて振り返ってみるときちんとしたマナーを今のうちから身に付けておかないといけないと思いました。正しく交通マナーを守り加害者になって悲しい思いをしないようにしたいです。
男	自転車は良い事ばかりじゃないんだと思った。乗るときは十分に注意をしたい。自転車で歩行者に危害を加えてしまうと重い責任を負わされることになる事を改めて理解
女	小学校でも関係なく損害賠償を払わなければいけないということに驚いた。北海道の交通事故について友達と話していた時に加害者はカーレースをしていたと聞いたので大人の人もちゃんと車を運転するにあたってのマナーを守ってほしい。私も自転車に乗るのでマナーを守って正しく乗りたい。
女	一年前の講習以来、すごく甘い考えになっていたのが今日の講演があってよかったです。もし、自分が事故にあったら取り返しのつかないことだし後悔しても過去に戻るわけじゃないんだから日頃、気を付けるしかないんだなあと思いました。
男	改正道路交通法をほとんど知らなかったのが良い勉強になった。あまり自転車には乗らないけど乗るときは気を付けたい。
男	今回の講習でより自転車事故やながらスマホの危険性を知りました。普段から気を付けてはいますがそれでもまだ、危ないと思い時があるので今回の講習で習ったことを含めて気を付けたいと思いました。
女	自転車の事故で約一億円もの賠償を払わなくちゃいけないのはとてもびっくりしました。自転車はとても恐ろしいものだと思います。歩行者も気を付けて歩きたい
男	自転車事故の損害賠償が9000万円ほどになることもあるらしいという事は衝撃的
女	最近よく見ずに横断することがあるので周りをよく見て歩こうと思った。自分とはあまり関係がないと思っていたけれど自転車の賠償や同じくらいの歳で亡くなった人を見て自分にも関係があるなと実感しました。自分もいつ、このような事故に巻き込まれるかわからないので意識して行動していこうと思った。
男	自分は自転車通学だから真剣に気を付けて運転しようと思った。下らない額の金を払わないためにも人を悲しませないためにも自分のためにも改正した道路交通法が世間に浸透していけば良いなと思っています
男	自転車に乗らないのであまり実感はないが登下校には注意しようと思った。
女	登校中あんなに危ないなんて知らなかった。自分たちも気を付けようと思った。
男	自分は学校まで自転車で通っているのだからしっかりと交通ルールを守り加害者にならないように気を付けて行きたいです。
男	普段、自転車に乗ることはないですが乗るときは違反しないように気を付けたい。
男	自転車は乗っていないけど歩くときも歩道を歩き車や自転車に気を付けたいと思っ
女	ながらスマホをしてしまう事があるのでしないように注意したい。
女	風越高校の登校風景を見て坂を急いで下りて行く自転車や車が来ても急ごうとしない歩行者はとても危険だと思った。また、人間の心理特性ではヒューマンエラー、道路環境、車両などの事故原因がある中で90%を占めるのがヒューマンエラーだということに驚いた。自分自身が気を付け加害者、被害者にならないようにすることが大事
男	気を付けようと思った。
女	怖かった。他人事じゃないと思った。
女	ながらスマホは危険だという事を改めて知ったので今後やらないようにしたい。
女	交通事故はいろいろな人が悲しむので気を付ける。ながらスマホをしない。
男	自分は登下校の時に自転車には乗っていませんが自分の部活の人たちのほとんどは自転車に乗っています。登下校の風景の中でも危険な運転をしている様子も見受けられました。歩行者も危険な様子もありました。気を付けましょう。自分のためにも、周りの人のためにも
男	今回の講習では岩下さんが最初に「危険」は体験しないと分からないとおっしゃいました。でも、「危険を体験する」ということは「危険では済まないかもしれない」という事です。映像にもありましたが小さな原因がそのまま結果に直結することもあるので「危険」に遭う前にルールを守っていきたいです。
男	一人だけでなく2、3人に意見を聞いたほうがよいのではないかなと思った。(時間の都合上難しいかもしれませんが)外国のようなCMを日本でも放映したほうが良いと思った。6月施工の新しい道交法を知ることはできて良かった。
女	加害者になった場合の損害賠償額に大変驚かされました。マナーを守って登下校しているつもりでしたが「つもり」だったので今日の講演を生かして登下校して行きま
男	自転車に乗るときは時間に余裕をもってしっかりと周りが見れるようにしたい。加害者になるとすごい大変なことがあると分かった。しっかりと交通ルールを守って乗り

女	自分たちの登校する姿を見て普段は何も考えずに歩いていて道に広がったり後ろから来ている車に注意していないことに気付いた。客観的に見るとすごく危険なことだったんだなと思った。いつも私たちに危害を与えないように注意して走行してくれているドライバーさんたちのありがたみを知った。私が大学などに行って自転車に乗る必要があるときには、赤切符を切られないように注意したいと思う。それが極力自転車に乗らないようにしていきたいと思う。あと外国のCMは相当エグいなあ〜と思う
男	登校風景では普段自分が何気なく歩いている歩き方があのようにしてみるととても危険な行為に感じました。もう少し周囲に目を配らせながら登下校したいです。遺族の手記では、被害者やその家族のつらさは想像以上でした。そのようなことも念頭に置きながらこれから生活していきたいです。
女	私は普段自転車に乗りませんが初めて聞く話が多くてとても驚きました。自転車に乗る機会があるときは気を付けて乗るようにしたいです。
男	自分の行動に責任を持つべきだと思った。
男	今回の講習で改めて交通事故の危険性について考えることが出来た。自分も思い当たる行為があったので自分の命は自分で守れるようにもう一度再確認して自転車に乗り
女	私は自転車に今は乗っていないけど乗りたいと思っているので今回の講演はとても参考になりました。また、身近なことや動画を使っただけの講演だったのでわかりやすかったです。11歳でも一億円近い罰金を払わなくては行けないと知った時が一番びっくりしました。もう守る側になったと思うと今の自分をもう一度見直す必要があると思
男	無意識のうちに危険を作りだしていることがよく分かった。チャリに乗るときは気を付けたいです。
男	今日の講習を聞いて自分が体験したことのあるもの以外にも関心を持っていきたいと思ったし、僕はよく自転車に乗るので新しくなった交通法をしっかりと守って罰金を取られないようにしたいです。
女	登校風景についてみた時には自転車の一時不停止や歩行の仕方などさまざまな不正が見つかり一人一人が意識しないといけないんだなと思った。これからしっかり改善していきたい。自転車に乗る機会はありませんがこの先自動車の免許を取ったりすると思うので今日の講話で見た映像を忘れないようにしたい。加害者にも被害者にもならないようにしたい。
男	いつも一時停止の場所ではしっかり止まるようにしているけどこれからは今まで以上に気を付けたいと思った。
男	改正された道路交通法の内容をまだ知らなかったのでこの講演で知ることが出来た。自分も自転車を利用するので交通ルールを守りたい。
女	改めて交通事故は怖いなと思いました。まず、私たちは正しい知識を知っていないといけないと感じました。これからはすぐできることから実践して自分の身は自分で守れるようにしたい。
女	自転車講習制度についてはニュースなどで何度か耳にしたことがありましたが、実際、こういった運転が違反になるのか知りませんでした。また、未成年の私たちには自転車事故で加害者になってしまった場合、少し甘く見てもらえるのでは？と思ってしまっていた自分がいました。また、高校生だからではなくもう高校生という意識に変わりました。普段私は、自転車を利用しませんがちょっとした時に乗ってその時に何かないように自転車の決まりについて知り直す必要があるなあと思いました。今日は講演をしてくださりありがとうございました。
女	私はあまり自転車に乗らないけど乗らないからと言って法律とかを知らないでいるのは怖いと思ったのでしっかり勉強をしておきたいと思いました。自分たちの下校を遠くから見ると自分が思っていたよりもっと危ないという事が分かったので気を付けた
男	朝や帰りなど自転車での行動なので特に改正法の事を聞いて良かった。登校風景から野球部の暴走などあり先生にも注意を受けているので改めて考え直して気を付けるようにしたい。急ぎの心理で自分にも当てはまる所などもあったので急いでいても安全に気を付けて走行するようにしたい。
男	交通事故はやった人やられた人だけでなく、その人たちの両親なども悲しませてしまうのでそのことをしっかり考えて過ごしていきたいと思った。
男	映像が多いと眠くならないし興味を引きやすいので良い方法だと思いました。
女	自転車の走行時等に速さ（早さ）の心理が働いていることは非常に興味深かったです。私は自転車には乗りませんがながらスマホは時々してしまうので今後気を付けて行きたいと思いました。
女	交通安全講習は毎年あるからと思っていたけれど、損害賠償の金額の大きさや海外のCMのストレートな感じが他人事にはいけないなと思った。

男	自転車事故などによって刑罰を受け付けなくなる職業の中につきたい職業があったので国のルールをしっかりと学び実行し気を付けたいと思った。ながらスマホによって大きなことになる事があるので気を付けたい。
男	登下校で自転車は使わないけれど普段使う時には気を付けなきゃいけないから他人事ではないと分かった。
女	普段の下校風景や自転車の危険行為など様々なことについてのお話をさせていただきました。小学生が起こした事故でも一億円程度の賠償を支払った例があったという事には驚きでした。個人的には自転車には乗らないけど近い将来車とかにも乗ることになると思うので加害者側になるという事を自覚してその時は行動していきたいと思いま
女	交通事故はとても怖いと思った。被害者ではなく加害者になってしまう立場にいつでもいるので気を付けて生活したいと思った。
女	自転車とかあまり乗らないけど乗る機会があったら気を付けようと思った。
女	自分が無意識にしていることでも結構危険だなあと感じた。
男	自分も法改正される前まではイヤホンを付けて自転車を走行していたのでこれからもしないように気を付けたいです。
男	自分にも事故が身近なのかな？って感じた。
男	学校の風景の動画を見て自分も同じような歩き方をしているなと思いました。
女	今日の講習を聞いて自分も自転車通っているのだから気を付けたいと思った。あと、ながらスマホもしないようにしたい。
男	自分も自転車（ロードバイク）に乗っているのだからルールを改めて知れたので良かったです。一度きりの人生なので事故で家族の人などが悲しまないように日々危ない行為がこれからはないようにしていきたいです。
男	自転車はとても便利だけど危険な乗り物だという事がよく分かった。大変良かった。
男	自分が経験してみないと分からないといわれて映像を見て確かに思った。自転車に乗るときに気を付けないといけないと思った。命を大切に。
女	事故は絶対にしないようにしようと思った。
女	一番びっくりしたことは罰金などの刑法以上のものを受けると取れない資格が出来てしまうということが本当に驚きました。他人事だと思わないようにしていきたい。
女	面白かった。
女	海外の映像は事故に遭う描写がストレートで衝撃的でした。
男	事故に遭わないように気を付けようと思う。自分にも心当たりがあるのがあった。
女	良かったです。
女	自転車に乗ることはめったにないけど乗るときはすごく気を付けて乗りたいと思ったし被害者にも加害者にもならないように注意する。
女	あまり自転車には乗らないけど思っていたより危険なことが分かったのだから乗るときには気を付けようと思った。
男	新しく法律で決められた自転車の項目をしっかりと覚え自分の身をしっかりと守れるようにしていきたい。
女	自分がいつも何気なくやっていることにもたくさん危険があるんだなあと感じた。交通事故はいつ起こるのかわからないし自分の身にも起こるかもしれないから常に気を付けたいと思った。
女	ビデオがグロかった。BGMを流すと眠くなる。チャリに乗るときは気を付ける。（チャリ持ってないけど）交通事故は怖いもの。
男	自転車は危険。人生を失ってしまう事もある。
男	命は大切なものでそれをなくすと悲しむ人がいることが分かった。だから絶対になくしちゃいけないんだなと思いました。
男	刑罰を受けると就けない職業があることを知って驚いた。しかも自分もなりたい職業もこの中にあるので気を付けたい。
男	えみるちゃんの話は妹がいい子すぎて悲しかった。
男	とてもためになる話でした。
男	登校風景からここまで自転車や歩行者が早かったのはびっくりした。「交通事故は他人事ではない」グッとくるものがあった。自転車も車の一部という事を意識しなければならなかった。職業と交通安全がこんなにかかわっていることを知り正直驚いた。自分が目指している職業は刑罰を受けると就けないので真っ当に生きて将来の夢を目指していきたい。
女	私は自転車には乗っていないけどながらスマホはよくします。今回の講習でそれがどれほど危険なのかよく分かりました。気を付けようと思いました。
女	私も自転車通学をしているのだから気を付けたい。
男	映像が衝撃的過ぎた。

男	自転車で事故を起こしたりしたときの恐ろしさが改めて分かった。自転車の利用についてイヤホンを付けたままの走行は違法ですが片方の耳だけイヤホンを付けての走行はしてもいいですか？とても心に響きました。ありがとうございました。
女	自分の命を大切にしたいと思った。加害者になってしまうと責任が多くてびっくりした。日頃から気を付けたい。
女	事故に気を付けて生活したいです。他人事にしないで自分もいつ事故に遭うかわからないので日頃から注意していきたいです。
男	道路では気を付けたい。
女	具体的な例を提示してくれたので交通事故に対してより危険意識が喚起された。「実害が出る」という事もわかったので今まで軽視していた小さな交通違反にも常に配慮するようにしたいと思う。こういった講習会では大抵寝てしまうのだが今回は自分の身にもいつ起こるかわからないという事でしっかり最後まで聞くことが出来た。最後の茶番以外は最高。
女	ながらスマホはよくやってしまうので気を付けたい。
女	身の回りに当たり前のようにしていたことで危険に及んでしまうかもしれないことがたくさんあるのだと実感した。同時に自分の将来も潰れてしまうのだと知った。今後の生活の仕方を改めたい。
女	CMの外国のを見てクスっとしてしまっただけ但实际上自転車事故の話の聞いたりして笑えないなと思った。加害者になる事も怖いし自転車事故で言語障害が残ったり大きな事故に繋がったり自転車を甘く見ていたところがあって改めて怖さを知った。
女	歩行の際にスマホをしている時があるので今後はやめようと思いました。もう守られる側ではないのだと自覚したいです。
女	私は自転車に乗らないけど乗る人には気を付けてほしいと思った。ながらスマホも無意識にしまうのでちゃんと意識してしないように気を付けていきたいです。
女	最後の本の内容はきれいごとにしかなかった。(確かに事故に遭いたくはないけど)
女	最後の父親の手記が特に印象に残りました。親が大切に育ててくれた自分の事をもっと大切にしていかなきゃだと思いました。
男	海外のCMは刺激が強かったけどストレートに危険性が分かるのでいいと思った。
男	風越の登下校風景もなかなか危ないと気付きました。僕も駅から自転車で通っていますが駅の近くに航行があるので夜はしっかり注意して事故など起こさないよう頑張りたいです。事故を起こすと被害者、加害者どちらでも深刻な傷を負ってしまいますので余計にそう思えました。親の顔を連想すると特に。
女	自分もついやってしまう自転車通行があった。車が来ないから大丈夫という変な安心感を持たずにまた、時間に余裕を持つようにする。
女	私はあまり自転車に乗らないのですが乗るときには、ルールをしっかり守って周りの人の命も大切にしていきたいと思いました。
女	普段事故の事を考えてなかったけど今回、話を聞いてとても身近なものに感じました
男	自転車事故で加害者に約一億円の賠償金がかかるのが驚きでした。全然他人事じゃないんだと思いました。交通事故で命を失うなんて悲しいことにならないように気を付けて行きたいと思いました。
女	歩きながらスマホをいじることはよくあるのでついスマホに集中してしまい車や自転車、周りの音に気付かないことがあって危険だなと改めて感じました。
男	今、自分に多くの責任が負っていることに初めて知った。今まで何も意識せずに行動してきた。今後、もっと多くの情報を得て自分や他人の身の安全を確立していきたいと思った。
男	自動車のスピードを5km/h落とすだけで助かる命があることに少し驚いた。ドライバーの方の気遣いだけでなく我々も十分に気を付けて生きたい。
男	いつも自転車で登下校しているので一時停止で止まるなど気を付けないと大変なことになってしまうなと感じた。事故すると家族にも迷惑かけてしまうので気を付けた自分、もっと気を付けないといけないなあと感じたしさらに交通安全への意識が高まった。
女	大丈夫だろうと思って普通にしていることが大きな事故に繋がったりしていることが怖い事だと思った。
女	交通事故はとても怖くて危険なもので事故を起こした本人だけではなく、家族などにも迷惑をかけたり、悲しい思いをさせるものだと分かったので自転車で普段乗ってはいないけどこれから乗ることがあったら十分に注意したいと思いました。

男	改正道路交通法についての知識がまだ不十分だったこともあり今回の交通安全教室は大変参考になったし良いものだった。高校生になってから登下校中に事故を起こしかけたことが数回あるので今日聞いたことをよくふまえたうえで二度と危険なことに遭わないようにしたい。
男	自転車は加害者にもなるんだなと思った。
女	生きてる命はあっけなく失われてしまうんだなと思った。ちょっとした不注意で人は亡くなり人生が壊れてしまう。こんなことが起こらないようにするには「慣れ」をなくすことだと思う。いつも同じ毎日が過ぎて行くわけがない。気を付けていてもいつかは慣れて大丈夫だと思ってしまう。そんな慣れという気持ちにあふれてしまわぬように時々今日の事を思い出して事故が起きないようにしたい。
女	自転車事故の加害者になると凄い多い賠償金を払わなくてはいけなくなったり自分が将来就きたいって思ってる職業に就けなくなったりして周りの親にも迷惑かかるし自分の人生もめっちゃくちゃになっちゃうから自転車に乗ることはないと思うけどもしあったら本当に交通ルールを守って気を付けて乗りたいと思った。
女	自分たちの登校風景があんなにも危なっかしいとは思っていなかった。周りに気を付けて行動しないと危ない。(ただ、風越の立地の悪さもあると思った。あのあたりに横断歩道がないのってどうなんだろうと思った。)自転車はたまに乗るのでしっかりルールを守れるようにしたい。
男	海外のCmの注意を払うか、代償を払うかみたいな意味はその通りだと思って心に刺さった。事故ごときで早々に死ぬのは嫌だしよくないのでそうなるなら、注意を日ごろからするようにしようと思った。
男	刑罰を受けると就けない職業があるのは知っていたけど種類が多いなと思った。
男	いろんな危険に気付いた。ちゃんと考えないといけない。
男	刑罰を受けると就けない職業があると分かってより一層交通安全を気を付けて生きたいと思った。損害賠償なんて払える金はないので気を付けて自転車には乗りたい。とりあえず自転車のライトがつくように直すところから始めたい。
男	自転車怖い。
男	自転車の一回の衝突で一億近くの損害賠償が出ると知って驚きました。自分はいつも自転車で登校していてすごく身近な出来事で危ない事故にいつあってもおかしくない状況に置かれているので常に気を付けてこのようなことに巻き込まれないようにした
男	自分の人生を大切にしていくためにも交通ルールを守り行動しなくてはと感じた。
男	よく帰りがスマホをってしまうのはよくないと改めて実感した。自転車の法律が新しくなったので気を付けて乗るようにしたい。
女	自転車って怖いなと思いました。人間の心理特性(急ぎの心理)が印象に残っています。時間に余裕をもって行動したい。
男	納得されることがとても多く大変参考になりました。また、命の大切さも同時に学ぶことが出来てとても良い経験となりました。
男	高校生になって被害者から加害者になる事も多くなるのでもっと注意していかないといけないと思いました。
男	一日一日を大切に生きていきたい。
女	私はあまり自転車には乗りませんがすごく勉強になりました。加害者にも被害者にもならないように気を付けて生きたいです。ながらスマホにも気を付けたいです。
女	勉強になりました。
女	リアルな映像や事故の事、遺族の気持ちを知ることが出来て改めて交通事故の恐ろしさを実感できました。私は自転車を利用してはいないけど気を付けていきたい。
女	自転車で事故をしてしまうとあんなにもお金を払わないといけないと知ってびっくりしました。風越の大根坂のところも危ないから気を付けたいです。
女	賠償金が一億近くになる事があるという事が驚いた。(ましてや小学生)
男	自転車の危険性がよく分かった。
女	自転車での通学とか経験ないけど身近なものだし乗ることもなくないので参考になりました。また、自転車の事故の存在の大きさを知ることが出来ました。
女	交通事故は自分だけの問題じゃないからもっと気を付けないといけないと思った。
女	自転車の危なさについてよく分かった。普段あまり自転車に乗らないけど乗るときは注意して乗りたい。
男	交通事故を軽く考えずに注意して生活したいです。
男	映像がとても印象に残ってる。
女	自転車も自動車と同じように事故は危険だなと思った。
女	命は大切。車を運転する親に気を付けてもらいたい。

女	普段は車は止まってくれるだろうと思って歩いていただけ思いこまないように周りちゃんを見て歩こうと思った。自分も気をつなきゃだけどたくさん的人也気をつけてほしいと思う。
男	ながらスマホよくやってしまうので気を付けようと思った。
男	僕は祈ってます。
男	動画では危ない所がたくさんあって注意しようと思った。
男	実際に下校の様子を見て自分たちと交通事故とは決して関係のない事ではないという事が分かりました。今日の講話で自転車の運転やルールなどを改めて確認していき
男	今年の夏から原付に乗り始めるが気を付けようと思った。
女	ただの文字と言葉より映像もあって分かりやすかったしとても記憶に残った。
男	しっかり、マナーを守るように気を付ける。
女	私は毎日自転車に乗っていますが何回か「危ない」と思うことがありました。そういう時は大体考え事をしていたりぼーっとしている時です。なので集中するというか常に危険は身の回りに潜んでいるという事を忘れないように注意して走行したいです。
男	交通事故は身近なものだと改めて実感した。
男	確かに納得できる場所も多かった。自転車事故に遭遇しない、させないがいいと思った。日常生活から気を付けないといけないと思った。事故を少しずつでも確実になくしていけばいいと思った。
男	自転車も自動車も同じという事で気を付けたいし親になった時子供にしっかり伝えていきたい。
男	感動しました。
女	交通事故なんかで命を落とすたくないと思った。もう一度自分で見つめ直してみた
女	素晴らしかったです。マナーを守っていかねばいけないと思った。
女	最後感動した。事故には気を付けようと思った。
女	あまり自転車に乗ることはありませんが本当に怖いなと思った。ながらスマホは私もよくしてしまっているのをやめるようにする。
女	自転車でも9000万円以上の損害賠償をしなければならないくらい大変な事故を起こしてしまうと知ってとても怖いと思いました。大切な人を悲しませてしまう事になってしまわないように日頃から気を付けていきたいです。
女	いつ誰が加害者に、被害者に、そして遺族になるかわからない。だから、毎日もっと大切に生きようと思った。チーターが90km/hだったのに120km/hとか言ってしまっ
女	実際にあった事故や実際に子供さんを亡くされた方々の話を聞いて自分にもかかわりが
女	ない事ではないなと思いました。注意しないと加害者にも被害者にもなりうるので気を付けていきたいと思いました。
女	普段私は自転車にあまり乗りませんが道路交通法も改正されたのもう一度内容を確認してから乗りたいなと思いました。被害者や加害者どちらも一番つらいのは家族なのかなと思いました。
女	扱いは車と同じだけど道が歩行者の道だけだったりしてとても理不尽だと思った。車と別で扱うか、自転車専用の道を作らないとただでさえ歩行者と同じ道を通っている
女	ので事故が起きやすいんだからそこは考慮してもらいたい。とても理不尽だと思
女	海外のCMがとても印象に残った。自分はまだ経験していないから笑えたけど実際に経験したらと思うと怖い。
女	自転車は私も乗るし身の回りの人はもちろんたくさんの方が乗ってます。それでの事故はとても恐ろしいと思いました。車に乗るようになるともっと今以上に注意が必要となると思うと怖い
女	です。また、事故が気を抜いたほんの一瞬で起きてしまうので自分が乗るときは細かいところまで気にして安全運転をするようにしたいと思
女	いました。自転車事故は車と同じ扱いで加害者になったとき、一億円近くの金を損害賠償が必要になりたくさんの人に迷惑も掛かり自分にも精神的に大きなダメージになると思
女	います。なので絶対に起こさないようにします。なんで人間はケガをするを知っているのに売ったり作ったりするのでしょ
男	うか。知らなければ乗ることもないしケガをす
男	これからも自転車の安全運転をしたいと思
男	います。今までもずっとしてたけど
男	私はロードバイクを使って通学している。ロードバイクは普通の自転車よりスピード
男	が出る。40kmも出るからすごく危ない。これから道路標識などに注意して生活して
男	いきたいしもっと命を大切にしたい。
女	私はいつも自転車に乗らないけど決して他人事じゃないんだなと思いました。いつか乗る時が来たら今日の講演で聞いたことを思い出して乗りたいと思
女	います。

女	私は普段自転車を使わないけれど自転車の事故はとても怖いと思った。普段の大根坂の風景を実際見てみて日常の中でも危ない行為が多く見られて驚きました。また、相手にけがを負わせた場合多額の罰金もあり気を付けて乗らないと大変な取り返しのつかないことになってしまうと分かりました。
女	一番初めに見たPay attention or Pay the priceは 日本ではあまり放送されない衝撃的なCMだった。その後免許を取得している人とそうでない人で反応が違うとお聞きした時なるほどと肌で感じられた。以前私は、これをやったら人生は終わるといふ本を見た時に自転車事故の事が書いてあったのを目にしたが今日実際に損害賠償額を見た時に納得した。事故は遭ってもおこしてもダメだと学んだ。最後のメッセージ、すごく感動しました。ありがとうございました。
女	私たちはいつも危険と隣り合わせで被害者にも加害者にもなりうるという事が分かりました。私は自転車に乗ることがあまり無いですがそれでも関係ないと思わずにこれから生活していきたいと思います。もし自分が交通事故で死んでも家族が死んでもみんな悲しむと思うし悲しみしか残らないと思うのでこれから気を付けていきたいと思
女	今、自分は「守られる側」から「守る側」になっていること、罰を受ける可能性があるという事を知り気を付けたいと思いました。刑罰を受けると就けない職業のところ自分の目指している職業があったので普段何気なくやっちゃっているながらスマホなどを気を付けていきたいと思いました。自分の体を大切に。親とも会話したいと思
男	自転車を運転するとき以前は少し不注意が多かったけど、この講演を聞いて相手や自分の将来への影響や賠償責任などがあるのでもっとしっかり注意して運転するように心掛けたいと思いました。
男	自転車がどんなに危険なものでどれだけ気を付けて乗らなければいけないか身に染みてわかりました。これからは少しでも注意して乗るようにしたいです。
男	自転車競技を高校に入ってから始めて一度事故にあってケガをしているので怖さは痛いほどわかる。だが、その時は被害者扱いだだったので加害者になる脅威について考えたことがなかった。かなりスピードが出るので気を付けて乗りたいと思う。
男	僕も自転車に乗っていませんが他人事だとは思わないようにしようと思いました。普通に歩いていてもいつ、自分が交通事故に遭うかは分からないし、いつ、自分が人を傷つけてしまうかは分からないので常に確認して意識し誰も悲しまなくてよい環境を作りたいです。
女	(高校生年代ー人生の「転機」守られてる側ー守る側) 自転車には本当もう乗らなくなったけど、ビデオを見て他人事じゃないなと思いました。自転車だけではなくて歩行者の私も気を付けたいと思いました。ながらスマホは一番気を付けたいなと思
女	改正道路交通法については詳しく知らなかったので参考になった。自転車に乗れば人を傷つける危険が隣り合わせになるのはすごく怖いと思った。それに傷つけてしまったらその人だけでなく家族や友達も悲しませることを忘れてはいけないなと思った。
女	交通することは当たり前すぎて毎日外にいるときに意識したりしていないので一年に一回きちんと学んで振り返ることは大事なことだと思います。ありがとうございました。守ってもらっていた立場から加害者になってしまうかもしれない立場になる事を知り責任感を持たなくてはいけないと思いました。命は自分だけのものではないし他人の命も巻き込んでしまうかもしれないのでそのことを忘れずに交通したいです。
女	あまり自転車に乗ることの機会は多くないのですが歩きスマホ、イヤホンはしていることがよくあります。今日の講演をお聞きして危ないという事はもちろんですが加害者になることで自分の親にも多大な迷惑をかけてしまうと知ったので軽い気持ちでいる今を変えます。
女	事故を起こした後にももっとああすればよかったと後悔してからでは遅いと感じた。守れた命が守れなかった事、自分の将来が亡くなってしまう事の恐ろしさを知った。
女	事故は常に隣り合わせのものだと思う。風越の映像を見ていて多くの人が事故への意識が低いと思いました。全員がこの講話を聞いて本当に事故が無くなってほしい。
女	登校風景の危険なところは普段自分自身でも感じる事だったから改めないといけないと思った。自動車に守られてばかりじゃこれからやっていけないと思った。急ぎの心理すごい！！たしかに！！
女	一人一人が交通ルールを守って道路を使用しなければいけないと思った。
女	身近な思いがけない所でいつ事故が起こるかわからないしビデオの被害を見て怖いと思ったから歩くときは周りを見て行動したい。加害者になる恐ろしさもよく分かつ
男	人間の過失は仕方のない事だと思う。
女	私はここ2年くらい自転車に乗っていないのですが次に乗るときは今日の講習を思い出して安全運転を心掛けたいです。

女	私は自転車を利用しないですが被害者となりうるので急いでいる時でも最低限の安全を確認したいです。車だと5kmスピードを落とすだけでもより安全に近づくと感じたのでどんな時でも安全を守って行動していきたい。
女	誰にでも起こりうるんだという事をとて感じました。自分の登下校の仕方も危ないと思いました。自分が加害者や被害者にならないようながらスマホをしたりイヤホンで音楽を聞いたりしないようにしたいです。
女	事故の加害者になった時の動画を見た時とても怖くなりました。身近に感じてだし、気を付けようと心から思いました。聞いて良かったです。
女	自転車のルールが変わったりしたのは知っていたけど内容があまり知らなかったのを知ることができたので良かったです。私も自転車に乗る時に気を付けたいと思います。
女	自分は自転車に乗らないし関係ないと思っていましたが、もし、自転車がルールを守らなかったら自分の命も危ないし交通事故で命を亡くしたくないなあと思いました。また、もし自転車を持つようになったら交通安全をしていきたいです。
女	海外のダイレクトなCMを見て他人事ではないんだと改めて思いました。学生や小学校でも自転車で人を傷つけてしまったら多額のお金を払わないといけなかったり資格や職業に就けなかったりと、自分の将来に大きく影響してくるので自分も気を付けようと思いました。
女	普段の登下校でも危ない状況がたくさんあるんだと気付きました。運転手の方々に配慮してもらってる部分があると思います。損害賠償の金額が思っていたより非常に高くてびっくりしました。自分に関係ない事では決してないんだと改めて実感した時間
女	何気なく普通に過ごしている毎日スマホや自転車で人生が変わってしまうのが本当に恐ろしいなと思った。まだ、自分は自転車やバイクとかの免許を持っていないけど将来確実に取ると思うから、その時に気を付けなきゃなととても勉強になりました。
女	今回の講演で交通事故は本当に怖いものだなあと思った。私は自転車で一般道とか走ったことはないからルールとか全く知らないけどいつか乗るかもしれないから今のうちに知っておきたいと思った。自転車の損害賠償金を見て本当にびっくりした。もし、私の家族のだれかが事故を起こしてこんなに払えって言われた時を想像してみるとぞっとした。時々私の弟が自転車で遊びに行く時があるけど事故の危険をちゃんと
女	歩いている時にも車に迷惑をかけたたり危険な状態を作ったりしていると思うので気を付けて登下校したいと思った。
女	ふと気づくと「歩きスマホ」を無意識でやっているという事が自分でもみんなでもあると思うので危険につながるようなことはせずみんなが安全に生活できるように自分も心掛けていきたいです。
男	自分も自転車通学なのでもう一度交通ルールを振り返って安全に通学を行いたいと思いました。
女	大人になっていくにつれて車など持つ人もどんどん増えていくので責任を感じながら使用していきたいと思いました。
男	自転車もバイクや自動車と同じカテゴリーとなっていることに驚いた。まさか自転車事故で1000万円ちかくも取られることになるとは思わなかった。
女	自転車に乗るときは事故が起きた時自分が責任を負わなければならないので気を付けたい。できるだけ自転車には乗らないようにしたい。
男	これからはもっと気を配りながら自転車を運転したいと思った。
女	一見、車ほど危険に見えない自転車でも被害者が意識不明になったり死亡してしまうことがあるのは怖いと思った。加害者には絶対になりたくないと思ったので普段もっと注意しようと思った。
女	特に最後の項目が心に残りました。お父さんやお母さんにあのような思いをさせないよう、ルールを守って過ごしていきたいと思います。
女	危険が分かりました。今後気を付けます。
女	今回の講習で今まで気にしていなかったような交通事故の事やその加害者としての責任について知り考えることが出来た。自分は自転車には乗ってはいませんが今後、気を付けたいと改めて実感できた。
男	交通ルールに気を付けてこれからの生活でヘマをしないように自転車等に乗って
男	交通事故は他人事ではないということが改めて実感することが出来た。
男	安全に自転車を使うことが第一だと思った。
女	交通事故なんかであっけなく命を落とすのは嫌なので自分も交通ルールをちゃんと守っていきたい。自転車には乗らないけど歩きスマホとかにも気を付けていく。急ぎすぎずに落ち着いて行動することも大事だなと思った。
男	道路での歩き方などしっかり気を付けるようにしたいと思った。
女	自分の軽い行動で他の人や周りの人に迷惑をかけるのは絶対に嫌だなと思った。

女	ながらスマホはとても危険だと思いました。自転車に乗るときはイヤホンを付けたりせずライトもつける。損害賠償がとても高くてびっくりしました。
女	海外のCMはとてもストレートで危険であるとするごく伝わり危険への意識が高まった。自転車での事故はとても重いものだと分かった。気を付けて生活していきたい。
女	海外のCMはすごいストレートで事故の危険さがとても伝わってきた。子供を亡くした親の悲しみは相当辛いものだと思います。イヤホンつけて音楽を聞きながら歩くのはもうやめたいです。
男	自分も自転車に乗るけど事故を起こすと大変なことになるんだと思ったのでマナーを守って乗りたいと思いました。
男	僕も何回かやばいと思ったことがあるので気を付けたい。
男	自転車怖いな。
女	人はみんな死と隣り合わせで生きているんだと改めて実感しました。
女	11歳が9500万円払うのは恐ろしい。罰金だけでも就けない仕事があるのは怖い。
男	早く家につきたいという気持ちでいつもすごいスピードを出しているので普段、もう少しスピードを落として走ろうと思った。
男	怖いと思った。自転車にはもう乗らない。
女	自転車には乗らない。
男	自転車の危険が改めて知れた。
男	インパクトのあるCMだったので印象に残った。

男女別	「高校1年生向け交通安全講習会」参加者の感想
女	事故は突然起こるので周りに気を付けて生活をしたいと思った。
男	ある程度知識はあったのでいい復習になりました。車道での交通ルール（交差点の左折、右折など）を詳しく教えてほしかった。
男	編集の仕方がうまく的確に今の自分たちに必要なことを教えてくれた講演でした。最近あまり自転車に乗ってなくてルールを忘れていた部分があったので、改めて改めて覚えて行
女	改めて交通事故はとても危ない事が分かりました。特に「みんなやっているから」から起こってしまう事故がとても怖く感じました。「知らなかった」では済まされないのもう一度確認していきたいと思いました。
女	自転車のルールで初めて知ったことが多かったので知ることが出来て良かった。
女	ながらスマホ、自転車や交通事故の怖さが分かりました。ながらスマホはやってしまう事があったのでこれからはしっかり歩行のルールを守りたいと思います。自転車はあまり乗りませんがしっかりルールを守って乗りたいです。
男	最後の方の「母の手紙」がとても感動した。事故によって一瞬で失われてしまうので安全に自転車に乗りたい。
女	自転車に乗る機会はないけど、もし、自分が乗ることになった時はルールを守って乗るようにしたい。私もながらスマホをしてしまう時があるので自分の身や周りの人の事を考えて行動することを心掛けたい。自分の命は自分だけのものではないので大切にしたい。
女	歩行者としてや自転車などのルールについて考えを深めることが出来ました。特に、「かけがえのないもの」についての話はとても心に残るものがありました。息子を事故で亡くしてしまった母親の手紙では怖さがとても伝わってきたし、それと一緒に感動もしていました。いつ何が起こるかかわからないのが事故、日頃から心がけていないといけないのだと思いました。自分の命は他の人にとっても大切なことだし自分の命は自分で守るためにも気を付けて行きたいです。とてもためになりまた感動する話でした。有難うございま
男	事故に遭わないようながらスマホはやめようと思った。夜帰ることが多いから気を付け
女	あまり考えたことはなかったけど今日の講話を聞いて怖さなどがよく分かりました。
女	交通事故は突然起こることだけど自分が注意していれば回避することが出来ることもあるから周りを注意しながらルールを守って行動していきたいです。
女	今まで歩きスマホを何気なくやってしまっていたので今回の講話を機会に改善したいと思いました。また、交通事故はいつ、どこで起こるかかわからないので歩行、自転車のルールを守って交通事故を起こさないようにしたいです。
男	ながらスマホなど最近よくCMとかで」も見たりするのでやっぱりそういうことをすると人にも迷惑がかかるし自分自身も危ないのでこういうことには気を付けたい。
男	自転車は乗らないけど怖いなぁ~と思った。
男	自転車や自動車などのいろいろな交通事故の怖さを改めて知りました。これからももっと周りに遠慮しながら生活していきたいです。
男	かけがえのない人を失う側の人の気持ちになって交通事故に遭わないようにルールをしっかり守って生活すべきだと思った。
男	普段音楽を聞いたりして歩行してたけど気を付けようと思いました。交通ルールをしっかり守って周りに気を付けたい。
男	事故は怖いと思いました。歩行者でも自転車に注意していこうと思います。
女	自分自身の甘い気持ちで人の命がなくなるのは恐ろしいと思いました。今回の事を忘れずにこれからへ生かしていきたいです。
男	交通事故なんかで「いのち」を失うのは嫌だなと思った。自分も自覚なくながらスマホをしていたので気を付けたい。
男	自分はチャリ通なのでルールについての話はとても参考になりました。自分や他の人のためにも交通ルールを守りたいです。
男	今日の講習で自転車のルールが結構分かったので良かった。自分もあわないようにした
女	前半はとても楽しくて後半は感動しました。命の大切さをより実感しました。交通事故を絶対に起こさないように自分が出来ることをやりたいです。
男	人は死ぬ。必ず。
男	交通ルールをもう一度見直せてよかった。
男	自分は自転車のルールはしっかり守っているつもりだが自分でも知らないルールがあったので新たに覚えてこれからも気を付けたい。
男	自転車のルールについて詳しく知らなかったからとても勉強になりました。一つの命の大切さを改めて実感しました。僕は自転車で通学しているので3年間安全に通えるようにルールを守って生活したいです。

女	BGMや当たり前の体操の曲や最後の大切な人ことを考えることや状況に集中して対応することで眠くならない工夫をしていてよかったです。自分もよく歩きスマホをやっていたので気を付けたいです。
男	自分が死ぬと周りに迷惑なので交通事故を起こさないようにしたいと思った。
女	自転車の乗るときはあまりないのですがながらスマホはしないようにしていきたいです。
男	講習は楽しくて分かりやすかったですのですがよかったです。自分でしっかりルールを守っていききたい。
男	ながらスマホ中の危険性が分かり交通事故によって起こる怖いことが分かりました。
男	周りの人の事も考えてマナーを守っていかないとだよなと思った。
男	講演の中での自転車の乗りかたで自分にも思い当たることがあったので今日の講演を参考に安全な自転車の乗りかたを確認しようと思った。また、事故の悲しさを考えて自分だけでなく人の事も考えた行動をしたい。
男	とてもわかりやすくてためになりました。
男	事故に遭った子のお母さんの手紙がすごく感動しました。自分もこんな風な悲しい思いをしないさせないために気を付けたいです。
女	事故はいろいろ失うのでなくすようにしていきたいです。
男	しゃべるのが上手でBGMがある講習会も初めてだった。色々な資料を使い分かりやすく事故の恐ろしさや命の大切さを改めて思い知らされました。
女	最後のビデオから本当に命の大切さや交通事故が身近で突然起こることだということを改めて思いました。
女	私もよく自転車を使うので気を付けたいな思いました。
男	最後の「命を守る」のところにとっても感動した。
男	自転車についてのルールをより詳しく聞くことが出来とても参考になりました。その他、交通ルールについても多々参考になるところがあり、有意義な講話だったと思います。学んだことを今後活かしていきたいと思います。有難うございました。
男	危険性の高さ命のはかなさがとても伝わり自分のマナーへの意識が変わった。
男	自分のちょっとした意識で交通事故を未然に防げるということが分かった。交通事故の怖さが分かった。
女	高校生になって携帯を買ったらたまにながらスマホをしていたので気を付けたいと思いました。何も考えずにながらスマホをしているけど事故に遭ったら大変なことになってしまうことが分かって命の大切さを考えました。命を失うとたくさんの方が悲しむこともわかりました。気を付けたいです。
男	先生の話は交通事故の怖さを挿画などを使って教えてくれたのでとても分かりやすく聞くことが出来たし最後の「かけがえのないもの」の話は本当に感動しました。
男	普段は何も考えずに自転車に乗っていましたが今日の講演を聞いてもう一度考え直すと乗りかたやルールを守っていないと気付きました。乗るときには今日の講演を思い出してルールを守って乗りたいです。
男	危険だと分かっているけどなかなか直せなかったり、知らないことがあったのでこの機会にルールを再確認し交通事故を起こさない、交通事故に遭わないようにしたい。
男	自分も知らないうちに「ながらスマホ」をやっていると思うので気を付けたいと思った。自転車に乗るときは、ルールを守り人の迷惑にならないようにしたい。
女	自分には関係のないことだと思ってしまっているけれど事故は突然起きるからもっと身の回りをよく見て行動していかないといけないと思いました。ながらスマホとかついやってしまいがちだけどそれが事故につながる危ない事だと改めてわかりました。
女	自分がスマホを持つまではながらスマホって危ないなあと依存しすぎだろうとか思っていたけれど高校に入ってから友達といてそれぞれがスマホをいじっていたり私も歩きながらLINEとかしてる時があったり。でも、確かにいつでもできる返信よりたった一つの命の方が大切なんだよなって今日の説明会を通して改めて感じました。これから気を付けたいです。
女	私もながらスマホちょくちょくしちゃってて、あっこれは直していかないとあ〜って思いました。自転車は乗らないけど乗った時には気を付けたいと思いました。命を大切にしていきたいです。（手紙の内容が全然わからなかったのが残念でした）
女	事故は人の命を奪ってしまったり周りの人にまで影響を与えるととても怖いものだと改めて分かった。人は人の命を奪うために生まれてきたわけではないので決まりを守って生活していきたいと思った。
男	普段何気なくしている歩きスマホや自転車の間違っただけが常に危険と隣り合わせだということに改めて思いました。なので、これからは歩きスマホ、自転車の乗りかたを改善していきたいです。
男	今までは自転車のルールとか気にしていなかったけれど一瞬のミスですべてを失ってしまうので自転車のルールを見直したいです。

女	ながらスマホはとても危険だと改めて思ったのでそういうことがないようにしたいです。事故に遭うのはすごく怖いので注意したいです。「いのち」は大切だと手紙の動画を見て改めて感じ、大切にしていきたいと思いました。
女	事故に遭ってしまうと命を落としてしまったり大けがをすることがあるので交通ルールをしっかりと守っていききたいと思いました。ながらスマホをやってしまう時があるので気を付けて行きたいです。
女	すごく感動しました。事故を起こさないように気を付けたいです。
女	交通ルールなど知らないことがあり改めて交通事故の怖さを知りました。今日から、注意して登下校したいと思います。
女	手紙は本当に感動した。交通ルールに気を付けて事故らないようにしたい。
女	「かけがえのないもの」について、ある日突然訪れる別れについて恐ろしさを感じました。私は自転車を持っていないのでまだ、事故の加害者にはならないと思います。ですが、私もよくやるながらスマホで被害者になる確率は十分にあるのだと思いました。これからの生活でそういったことについて考え被害者に、また、将来加害者にならないように心掛けて行きたいと思います。本日は本当にありがとうございました。
女	事故とかいつ起こるか予測できないので人はいつも死と隣り合わせなんだと思いました。いつ事故に遭うかわからないことは怖いと思いました。
男	ルールは大切である。BGMをもっとつけたらスバラシイです。亡き息子へ捧げた手紙。ああいったものによって世界は変わると思う。気を付けましようと言っているCMより実際体験した方の声の方が何十倍、何百倍、何千倍いいはずだ。僕はそれによって今後の人生を楽しく生きられるのだ。本日は誠に誠にありがとうございました。この先も頑張ってください。
女	交通事故で息子を亡くしたお母さんの手紙がとても心に残った。私も家族にそんな悲しい思いをさせないように登下校、外出先でも気を付けたいと思った。歩いている時はスマホをいじらないようにする。
女	歩きスマホ、気を付けようと思いました。
男	普段何気なく通学をしていたけれど今日の下校から知ったルールをしっかりと意識して取り組もうと思いました。
男	交通ルールなどが分かった。
男	自分は自転車に乗ったりするときも甘く考えている時があった。これからはルールなどをしっかりと守っていききたい。
女	高校生になって自転車通学なので詳しく知らなかった自転車ルールを知ることが出来て良かった。たった一つしかない「いのち」を大切に事故は起こってしまったら遅い。もし、亡くなったりしたら親や関係者すべての人が悲しむという事を心にひめて3年間、そして、これからの人生、安全に交通ルールを守って生活していきたいです。
女	事故というのは突然やってきて、突然たくさんものを奪っていく、とても怖い存在だと思った。事故は怖い。というのと同時に大切なもの、大切な人を突然失う恐ろしさの気持ちもわかった。事故のあわないように、起こさないように安全を意識して生活していきたい。
男	交通上の自転車のルールの事を詳しく知らなかったので今回の講習はとても価値のあるものになった。ルールをきちんと守り事故に遭う、事故を起こしたりしないように心掛けた。
男	自転車事故や交通事故の本当の怖さを知った。自分が知らない交通ルールなどが結構あったのでしっかりと覚えて日頃から注意していきたい。
男	亡くなった人の家族の手紙を読み改めて交通事故の怖さを確認した。自分はあまり自転車に乗ることがないが将来必要になると思うので今日の内容を忘れずに覚えておきたい。
女	普段自転車には乗らないので大丈夫と思っていたけどこの講習で歩行者も気を付けなければいけないことが多くあり油断してはいけないなあと思った。今日学んだことを自然に常にやっていけるようにこれから意識していきたいと思った。
男	実際僕はあまり安全を考えて自転車走行をしておらず、無意識の時が多いので良く考えて走行したいと思った。卒後の手紙が心に残ったしよかったと思う。知らないことも多くあり大変勉強になった。
男	今回の講座を聞いて今まで甘く考えていた自転車のルールや交通事故に対する意識が変わった。自転車で登下校しているなのでその時に今日聞いたことを考えて正しい乗りかたをしていきたいと思った。
女	学校の行き帰りで歩きスマホと信号無視はよくやっているのだから気を付けないといけないと思った。自転車は全然乗らないけど将来都会とか住んで使うことになったらルールを守って乗るようにしたい。交通事故では死にたくないと思った。
女	ながらスマホをいつもやっていたので気を付けたいと思った。事故は相手もしないよう「きをつけてね」とかを言えるといいと思った。自転車の映像を見て危ないと

男	僕も自転車を利用するんですが自転車のルールをあまり気にしていませんでした。今回の講習で自転車のルールや事故の怖さなど様々なことが分かったのでこれから運転するときには十分注意していきたいです。
男	自分がどんなふうに自転車に乗ればよいのか改めて理解した。
女	ながらスマホをしている人は良く見る。最後の手紙のやつはなんかちょっとグッときた。命は大切だと改めて思った。
男	音楽があって楽しく聞けた。手紙をみて悲しくなった。
男	交通事故の怖さと失うものの大きさがよく分かった。これからももっと気を付けて行きた
男	交通事故はいつどこで起こるか分からないからとても怖いと思った。歩行者にもルールがあるなんて知らなかった。僕は自転車に乗って通学しているのでしっかりと交通ルールを守り安全に乗りたい。生命はかけがえのないものなので自分でしっかりと守りたいと
男	自分はやってないけど自転車の運転中にイヤホンを使うことが法律で禁止されていることは知らなかったのでびっくりした。あと、あまり速度を出してはいけないことが分かったので気を付けたいと思いました。
男	かけがえのないものの手紙で不覚にも泣いてしまいました。ただ、話も聞かずに周囲の生徒と会話している生徒がなかなか目立っていて真剣に話を聞こうとしている人のめいわくになっていました。
男	よくながらスマホをしている人々がいるのでこーいうのはよくないと思った。自分はやらないようにしたい。
女	私は自転車には乗らないけれど歩行移動はいつもだからスマホのことなど気を付けたいと思った。
女	命の大切さを学べたためとても勉強になりました。自分もながらスマホなど、事故につながることは避けようと思いました。
女	事故に遭うとあった自分も悲しいけど交通事故に関わった人や家族も嫌な思いをするのでながらスマホやイヤホンで音楽を聞きながら自転車に乗ることなど自分が意識することで変えることのできることは自分が意識して変えて行きたいと思った。
女	ながらスマホなど自分に当てはまる点もあったので気を付けたいです。自分の身を守るためにもそういうことは注意していきたいです。
女	最後のところでメッセージみたいな所がほとんど見えなかったけれど交通事故の本当の怖さやかけがえのない命の大切さが分かってよかったのでちゃんと交通ルールを守りたいで
女	ルールを守らないと事故に遭って自分だけが悲しむんじゃなくて多くの人が悲しむことが分かったので歩行や自転車のルールを守っていきたいです。
男	最初に映像を見たりしてもながらスマホの怖さや事故の怖さが分かったし最後の方の話などは交通事故などについて真剣に考えることが出来て良かったです。これからいろいろ考えて行きたいです。
男	実際に起きてみないと分からないけど起きてからでは遅いという事が分かった。私もよくながらスマホをしてしまうのでこれからは注意して行こうと思った。
女	事故は怖いので通学するときなどはルールを守って気を付けて行きたいと思いました。
女	「起こってからでは遅い」という言葉が心に残りました。大切な「いのち」を守るために道路交通法などをしっかり調べて実践できるようにしたいです。
男	具体的な交通ルールなどもわかった上になかなかいない熱い語り手の方によってすごくグッとくる講習会でした。
女	歩行中は周りをよく見て歩くように心掛けたいと思いました。
女	最後に感動しました。命は大切に。やはり自転車には乗らないほうがいいですね。
女	交通事故の怖さ、命の大切さがとてもよく分かった。
女	母からの手紙がすごく感動した。
男	自分の命は自分でしっかりと守ろうと思った。歩きスマホをする時があるので減らしていきたいと思った。
女	私は自転車をあまり使いませんが使う時は気を付けようと思いました。ながらスマホも気を付けようと思います。
男	交通事故の怖さをもっと知りました。自分も交通のルールが守れていない時があります。事故は突然起きるので日々気を付けたいです。最後の手紙は泣きそうになりました。こんなことがないようにしたいです。
女	交通事故で死ぬのはイヤだと思った。なので歩きスマホをやめようと思った。
男	ルールを分かっているけど守らなかつたりしたけど今回の講習で改めて事故の怖さなどが分かったので気を付けて行きたいなと思いました。
男	僕は自転車を持っていないけどながらスマホや音楽を聞きながら歩くなどをしてるので、常に危険にさらされているということの意識の向上につながりました。ありがとうございます
男	自転車についてよく分かった。危険であることを頭に入れ通学したい。

女	自転車はあまり乗らないけど乗った時ちゃんとルールを守ろうという気持ちになった。
男	自分は自転車で通学することが多く自分の運転を振り返ってみてみると音楽を聞いたり交差点で一時停止していなかったりしていたのでもう一度しっかりと見直すことが出来たの
男	ながらスマホや歩きスマホのことを今日は改めて怖さを痛感したのでスマートフォンの使
男	い方を改めて考え直したいと思った。
男	歩行者のながらスマホには様々な危険があることが分かった。
男	事故が怖いことがよく分かりました。
男	自転車事故についてあまり考えたことはなかったが、この講習を受講してもっと自転車の
男	乗りかたについて考えてみようと思った。もっと気を付けて自転車に乗りたい。
女	交通事故で大切なかけがえのない命がすぐに飛んでいきます。私たちの心がけ一つで命が
女	救われると感じました。歩きスマホとかはどうしてもやってしまうし、イヤホンを大音量
女	で聞いていて迷惑をかけたこともたくさんあります。もう少し自覚をして注意したいで
女	す。また自転車がスゴイスピードで通っていくこともあって怖かったので一人一人気を付
男	今までイヤホンは片耳外したりヘルメットをかぶったりと自分なりに意識してきたつもり
男	だったがまだまだ工夫できると思うので見直していきたい。とてもいいずらいのですがB
男	GMのせいで集中力が減りました。
女	もし自分が交通事故を起こしてしまったらと思うととてもこわいことなんだなーと思いま
女	した。今まであんまり自転車に乗っていなかったけどいつか乗ることが来ると思うので今
女	日の話を思い出して乗りたいです。
男	自転車のルールでは知らないルールもあったので覚えたい。自転車に乗るときにはこの
男	ルールを意識しながら乗るようにしたい。
男	自転車のルールについては自分もあいまいだったので今回教えてもらったルールや危険性
男	をしっかりと理解してこれからも登下校で事故がないようにしたいです。
女	歩行者と自転車のルールについて再確認するとともに自分の普段の歩き方について振り返
女	ることが出来ました。これからも注意して歩行したいと思います。今日はありがとうございます
男	「かけがえのないもの」というので事故を起こした自分だけでなく周りの人にも迷惑や悲
男	しい思いをさせてしまう事を知った。この講演を機会に交通安全を気を付けたい。
男	外国のCMはリアルすぎてながらスマホの恐ろしさが十分に伝わりました。歩き中には
男	ちゃんとします。
女	16歳の息子を亡くした母の手紙を読んでいて自分が交通事故で死にたくないと思ったし親
女	に悲しい思いをさせたくないと思いました。交通事故について考えるいい機会になりました
女	怖さを知ってヘルメット被らなくても被った方がいいかなと思いました。だって、ヘル
女	メットは命を守るための道具の一つだから、自分がいなくなった時の事を考えて今を生き
女	私は自転車に乗らないので関係ないと思っていましたが他人事ではないと思いました。交
女	通事故には本当に気を付けて生活します。
女	いろんな工夫がされていて楽しく、面白く、わかりやすかったです。今まで知らなかった
女	自転車のルールがたくさんあったので今度自転車に乗るときはちゃんとルールを守って乗
女	りたいと思いました。
女	自分もですが歩行者や自転車のルールをちゃんと知っている人が少ないと感じます。もっ
女	と広くルールを知ってもらえれば意識も高まると思います。事故は本当に怖いと常日頃か
女	ら持っているのでこの気持ちをこれからも持って生活したいと思います。
女	高校生になってから登下校の方法が変わったけれど事故の事を意識したことはなかった。
女	でも、今日のお話を聞いて事故に遭うことは一人のメリットにもならないしもし、自分の
女	家族や友達が事故に遭ったら絶対に悲しいので気を付けたいと思った。
男	これまでやってて間違っていたところを改善していきたい。
女	事故は一瞬で起こるという事を学びました。歩行者ルールをしっかりと守りたいです。気を
女	付けたいと思えました。
男	気を付けたいと思いました。
男	命の大切さを知った。
男	かけがえのない人のためにルールを守ろうと思った。
女	自分には全然関係ないものだと思っていたけどいつ起こるかわからないから注意したいと
女	思った。
男	ながらスマホはいけない。
男	ルールをしっかりと守らなければならないということを改めてしっかりと自覚できた。
男	自分の今までの行動を見直し、ルールを守って安全な行動をしていこうと思った。
女	今回の講習を通して交通ルールをより詳しく学びました。たまに歩きながらスマホをして
女	いる時があるので気を付けて歩きたいです。
男	改めて交通事故の恐ろしさを知った。
女	交差点は危ないという事が分かった。

男	事故の怖さについてまた教えてもらったのでもっと気を付けたいと思いました。
女	自分は全然利用しないのであまり考えなかったけど、大切な人を失った気持はとてもわかります。
男	BGMなどが流れて飽きずに聞けてとても話が聞けました。特に最後のはもう一度見直そうという気持ちにしてくれたので良かったです。これから自分でもしっかりと考えて行き
女	ながらスマホや自転車の違法な乗りかたをするのはいけないという事が改めてわかりまし
女	歩きスマホをやりがちなので気を付けなければいけないと思った。
女	自転車が通っているところとかダメなところとかもよく分かったので良かったです。とても参考でした。
男	普段の自分の行動を改めて考え直す良い機会になりました。交通ルールを守るという事は当たり前なことですが最も安全に過ごすことのできる方法でもあります。なので、基本的なことを毎日欠かさず守って自分命を危険にさらすことのないように気を付けて行きたい
女	イヤホンをしながらの自転車がダメだと知りました。たぶん自転車に乗ることはないと思うけどもし乗ることがあったら気を付けたいと思いました。
男	とても良い話でもう一度自分の交通ルールを見直してみようと思いました。自転車にルールがいっぱいあったのはびっくりしました。
女	2の⑥の時の目をつぶった時いろんな人の顔が浮かびました。お母さんとか親友の顔が浮かびました。私にとって大切な人と私は離れたくないと思いました。自分の命は大切です。でも自分の命より家族や友達の命の方が私は大切だと思っています。個人的に、この考え方は変わりません。大切な人をずっと守ってみたいと改めて強く思いました。
女	ながらスマホとかあまりやったことないから大丈夫。とか思っていたけどたまにやる少しの間でも交通事故に遭う可能性はあるからもうやめようと思った。怖いからやめる。歩行者とか自転車の細かいルールがちゃんと法律で決まっていることを初めて知った。自分はちゃんとやっているかしっかり見直していきたいと思った。
男	僕はイヤホンを付けて自転車に乗っているのでそれが違反だと知らなかったのもために
女	「かけがえのないもの」の動画を見て本当に感動しました。お母さんの手紙を見て命の大切さを改めて感じました。ながらスマホをやらないように交通事故に遭わないよう気を付
男	交通事故の怖さがよく分かった。これから自転車に乗るときは気を付けようと思った。
男	休日など自転車に乗るときは気を付けたい。
男	一瞬の気の緩みで尊い命が亡くなってしまおうと考えるととても悲しいです。自分もその対象になり映像のように事故に遭わないように日々心掛けたいと思います。
男	交通ルールだけでなくかけがえのない生命。今生きてることの幸運を改めて学ぶことが出来ました。
男	ながらスマホや少しの交通違反でも事故のつながってしまうと分かったのでこれから気を付けたいです。交通ルールを守らないと自分にとってかけがえのないものを失ってしまう可能性があるので交通ルールをよく理解し守っていきたくたいです。
女	私は時々横断歩道を渡らなかつたり左側を歩いていたりしていました。けれど今回の講習で少しルールを守らないだけで事故に遭ってしまうという事を聞いて怖いなと思いました。事故に遭わないためにも毎日ルールを守って登下校したいなと思いました。
女	交通のマナーや事故の怖さが分かりました。自分は大丈夫だとか思わずにルールを守れるようにしたいと思いました。
男	交通事故の怖さがよく分かった。長野県だけでも大勢の人が事故で亡くなっていると聞き他人事でないことを知った。
女	普段から自転車に乗ることはないけど乗った時に事故に合わないよう自転車にルールを守らないという気持ちになりました。事故に遭ってから後悔しても遅くて後悔しないように日頃から意識して生活をしていきたいと思いました。
女	自分だけの命ではないので交通ルールを守って生活したいと思った。
男	今回は交通事故の恐ろしさや生命の大切さについて学ぶことが出来ました。僕も交通事故に気を付けたいと思います。
女	海外のCMのやつでながらスマホの危険が分かったし歩行者しか通れない線や自転車のOKの線もあって知らないことも知れたので良かった。お母さんが書いた手紙が読めなかった。最後のことがグッときた。とてもわかりやすく自転車や事故がこわいなあと感じたし気を付けたい。事故を起こすのも人間だという事で人を巻き込んだりしてとても怖いし
男	自転車を使う時は交差点に気を付けたい。ルールはしっかり守りたい。
男	交通事故によっていろいろなものが一瞬にして消えていくはかなさを心にひめなければならぬと思った。
女	ながらスマホはいけない。とても危ないのがよく分かったのでやらないように気を付けようと思いました。

女	自分は違うと思っけていても簡単に事故にあってしまうのなんだと思いました。これから気を付けて生活していきたいです。
女	歩きスマホはたまにしまうので気を付けたい。交通事故はいろんなものを失うので日頃から交通安全を意識したい。
女	分かりやすかったので聞きやすかったです。交通ルールをしっかりと守って登校しようと思った。スクランブル式交差点では歩行者と同時に（押しボタン式）横断するのは違反ですか？大根坂の動画が見たかったです。
男	自転車のルールがあることは知っていたがそれがどれくらい歩行者と違うのかは知らなかったのが驚いた。海外のCMはインパクトがすごかった。手紙が感動した。
男	交通ルールをしっかりと守って事故を起こさない、事故に遭わないようにしたいと思った。自転車を運転するときもルールをしっかりと守りたいと思った。
男	ながらスマホは他人に迷惑をかけるという自覚が少なく非常に危険だから注意しルールを自分で作るなど工夫したい。自転車も見ていると違反行為をしている人たちを大勢みるのでルールを自分でも見直したい。
女	普段真剣に考えたことがありませんでした。今回このような講習を受講し事故の怖さを知ることが出来ました。私も事故が起きてしまうようなことをしているのかもしれない。日頃の自分を見つめ直してみたいです。
男	普段何気なく自転車に乗っていたけれど今日の講話を聞いていて普段から交通ルールをたくさん守っていないことが分かったので今度から気を付けて乗りたい。
女	ルールを守っている人がルールを守らなかった人のせいで交通事故に遭ってしまうのはあってはいけないと思った。自分はルールを守って生活していこうと思った。
男	自転車に乗っている人の中で道路交通法を守っていない人が多いことが分かった。自己中心的な人が多い。
女	交通ルールについてあまり知らないことがあったのでそういうのを付け加えたいと思えました。
女	車との事故は危険だと思っていたけれど人と人との事故も危険だと思った。命の大切さがよく分かった。
女	自分はながらスマホには気を付けているつもりだったけど今日を見て本当に危険なことだと思ったししてしまう側にもされる側にもなりたくないと思った。最後に人生に関わる大事なことだし家族、友達、とかの事も考えて本当にもっとよく考えてみようと思った。お母さんからの手紙はあまりよく見えなくて悲しかった。
女	学校に登校するときや下校するときなどにしっかり周りを見て歩くようにしたいと思いました。事故には絶対遭いたくないし起こしたくないと思いました。
女	身近なスマホや自転車の乗りかたを再確認することが出来ました。事故が起こる可能性はいろんなところにあるのできちんとルールを守って事故を防いでいきたいです。
女	私もながらスマホをしがちで親に注意されてもうるさいなあくらいにしか思っていませんでした。でも、今回のお話を聞いて命は簡単に奪われるものだと思えて強く感じたし、事故を起こさないように絶対に気を付けたいと思った。
女	命を大切にしようと思った。大切な人に会えなくなってしまうなんて絶対イヤだと思った。だからこそ日々の生活を見つめ直していきたいと思った。
男	自分はながらスマホをやったことがありその時も「危ないなあ」と思っていたけど今日の講習をきいても絶対に歩きスマホはしない、したくないと思った。自転車のルールは曖昧でどれが正しいかわかってなかったけど講習でもうだいたい覚えたから今度自転車に乗るときはそれを行使する。最後の講師の先生を忘れずに「一瞬ですべてを失う」という言葉をしっかりと心にとめておきたい。交通事故の現場を目撃したから交通事故の怖さはよく分かったけどまだ、少し意識が足りなかったからもっと意識したい。
女	歩きながらケータイをいじるのはやめた方がいいなと思いました。一番見たかった手紙？のところの字が見えなくて見れませんでした。悲しかった。
女	ながらスマホをしてしまったことがあったので今日からは気を付けたいと思った。母親から交通事故に遭って亡くなった息子に向けての手紙が見えなかったのが残念でした。本日はお忙しい中有難うございました。
男	事故の本当の怖さが分かった。ながらスマホをやらないようにした。
女	普段こういうことについて考えないし交通ルールも知らないことが多かったのでとても参考になった。
女	最後のお母さんからの手紙のやつでその手紙からすごく悲しさ、そのことがどれだけ大切に思われていたかが分かりました。そして、交通事故がどれだけ恐ろしいものなのかわかりました。私もこれまでスマホをいじりながら歩いていて溝に片足が落ちたことがあります。その時に本当に危険でしんでしまったら、なんて考えると怖くなりました。なのでスマホをいじりながら歩いたりするのはやめます。本日はありがとうございました。

女	私もたまに自転車で登下校していて坂があまりにも急でスピードが出すぎてしまい前に曲がりきれなくなって側溝にはまってしまったことがあったので、この時に車がいたらと思うととても怖くなってきました。今日からはスピードに気を付け止まることでは止まるなど、ルールを守って事故に遭わないように気を付けようと思いました。
女	交通事故は一瞬の出来事。交通事故はとてもつらいものだ分かりました。身近にいる人がその一瞬でいなくなってしまうことは想像できません。とても怖い事だと感じました。ながらスマホを危険という事を改めて考えさせられました。今日から注意していけるとい
女	普段あまり自転車は使いませんが、自転車のルールは知ってるつもりでした。でも今日の講演を聞いてると知らない事ばかりでした。これから先乗ることがあると思うのでルールを守って事故に遭わないように気を付けたいです。
女	交通事故は本当に恐ろしいんだなと思いました。自分のためにもしっかりルールを守っていききたいです。
女	交通ルールをしっかり守らなきゃいけないと思いました。
女	自分は自転車に乗って通学しないから聞いても意味はないだろうと思っていただけ実際交通事故にあって亡くなってしまった男子高校生のお母さんの手紙を見て命とかは本当に一瞬で無くなってしまうものなのだと再確認できた。
男	自分が何気なくやっていることが違反だと知って驚きました。そこを直していきたくです。もし、事故にあったら大変なのは自分だけじゃないなと思いました。これからは安全に自転車を使っていきたいです。
女	マナーを破るのは簡単だけど実際本当に事故が起きてしまうと大変なことになってしまうという事がよく分かった。軽い気持ちでそうことをするのはよくないなと思った。これから気を付けて行きたい。
男	交通ルールを守ってながらスマホとかは危険だということが分かった。
女	歩きスマホとイヤホンをつけながら歩くのを気を付けたいと思いました。
女	自分もながらスマホをやってしまう時があるのでしっかりと「交通社人としての自覚」持ってながらスマホをしないようにしていきたい。改めて交通事故は自分が思っている「かけがえのないもの」を一瞬で奪ってしまうものだということが分かった。交通事故の本当の怖さを知ることが出来た。
男	とてもためになった。事故は大切な人が悲しむから絶対にやだ！
女	私はバス通学だから自転車には乗らないけどバスを降りた後駅から学校まで歩くので事故に巻き込まれないようにしっかり注意して歩きたいです。
女	ながらスマホは自分だけではなく他人にも迷惑をかけてしまう行為なので気を付けたいです。交通事故で亡くなってしまふ人とかをニュースでたくさん見るので今日改めて知った交通のルールや歩行者などのルールを頭に入れて気を付けて登下校したいです。交通事故は予測できないことなので普段の日常の大切さをなくさないように気を付けて行きたいです。いつも大切にしてくれている家族や友人の大切さもたくさん知ることが出来たので今日の講演が聞いて良かったなと思いました。
女	自動車事故ではなく歩行者同士での事故が増えていながらスマホなどが原因で私もたまにはながらスマホをしてしまうのでこれからは気を付けて行きたいです。自転車も車道を走るようになったので乗るときは歩行者に気を付けて安全に乗りたくたいです。今日はとても良い講習でした。今後に活かしていきたいと思います。
女	みんながやっているから自分もやるというのが一番怖い事だなと思いました。普段から自転車に乗らないけど今回の講習内容を忘れずにルールを守って生活したいです。
女	自転車に乗るときのルールというのを改めて知ることが出来ました。また、それと同時にルールを守らなかった時の恐怖というのを感しました。自転車に乗ることはほとんどないですが乗る機会があれば今日学んだことを生かしていきたいと思います。また光和の最後の部分はとても心に響きました。
女	自転車のルールでよく自転車は乗るけど意外と知らなかったルールや、やってしまっていた危険なことがあったので意識し直していきたいと思います。
男	学校の帰りとかながらスマホをしていると思うのでやらないようにしたい。登下校が徒歩のため自転車に乗ることはあまりないけど自転車のルールを再確認したい。
女	楽しい生活は「命」があってこそ送れるという事を改めて知りました。「命」を守るために「ながらスマホ」をやめたりイヤホンの音を小さくするなど簡単なところから始めよう
男	同じくらいの年の人の事故の事を聞いて自分も他人事ではないなと思いました。どうしても自分の身は自分で守るしかないのので以後もう少し気を付けて道路などを歩きたいです。
男	これから自転車通学をしたかったからとても参考になった。
女	自分も時々ながらスマホをしてしまうので気を付けたいと思った。16歳の息子を亡くしたお母さんの手紙が印象的だった。

女	自分自身「ながらスマホ」をしている時がありました。自転車には3年以上乗ってないしこれからも乗る予定はないけど歩行者から注意していくことも大切だと思いました。今日はありがとうございました。
女	手紙すごく泣けました。私はこの頃歩きながらスマホをいじってしまっているので気を付けたいと思いました。
女	自分の命を守るという事は自分の為だけではなく家族や友達など自分の大切な人たちにも関わってくるんだという事を改めて強く感じました。良い話が聞けて良かったです。
男	自転車のルール等が分かってよかった。
女	歩行中のながらスマホで車に注意していても「危ない」と思うことがあったのでスマホを使う時はなるべく止まった状態で使用したいと思いました。自転車には乗らないけど交通事故には気を付けたいと思いました。
男	歩いている時などちょっと気を付ければたくさんの危険を避けることが出来ると分かったので気を付けて歩いたり自転車に乗ったりしたい。
女	自分のしたことが他人にも影響がおき、その家族が悲しむと思うと交通事故はすごく怖いものだと思います。
男	自分は普段自転車を使って登校しているので気を付けたいと思いました。ながらスマホも事故に巻き込まれる可能性があるので気を付けたいです。
男	他の人が違反しているのを見て同じように違反をする人もいて違反者はその意味が起きてから気づきそれではもう遅い、失ってしまった後になってしまうのでこれからはもっと気を付けて行きたいと思った。違反者に安全というものはないと思った。
女	交通事故の怖さが改めて分かりました。
男	みんながやっているのなら自分もやっていいという甘い考えが事故を引き起こすものになるんだなと思った。
女	「かけがえのない命、人生を守る」という内容にすごくじーんと来ました。大切な人のためにもちゃんと交通ルールを守っていききたいなと思いました。最後の手紙の字が見えなかったので残念でした。
男	交通事故は辛いものだなと改めて感じた。交差点には気を付けるようにしたい。歩くときはちゃんと歩く。
男	自分の甘さが自分のも他人にも害をあたえるので気を付けたい。
男	自分も時間を見るためにスマホを見るけどちゃんと止まっているのでこのまま維持していきたい(歩きながら見ることの危険性がよく分かったから)手紙のはいい内容だったと思うのですが字が見にくかった(最後尾)
女	交通ルールを守っているつもりでも自分の気づかないところで守れていなかったりするのかなと思ったので歩行中などにふと思い出して意識してみたいと思いました。「かけがえのないもの」を浮かべていたらすべてを失うのが怖いし悲しく感じて交通事故は本当に怖いものだという事を改めて思いました。今、入学したてで少しはしゃいでいるので気を付
男	命とはかけがえのないもの、人生は一度きりしかないということを今日の手紙などを見て読んで改めて感じました。僕も中学の時交通事故で知り合いが亡くなりとても怖いものだと感じました。なのでこれからはマナーなどに気を付け便利なものを安全に有効に使っていけるように意識していきたい。
女	都会でないこの地域でも注意しないと事故に遭ってしまうのももちろんながらスマホはやめて、もし友達でもながらスマホをしている人を見つけたら注意していきたいです。今日学んだことをこれからにつなげていきたいです。命の大切さが知れて良かったです。
女	歩行者はもちろん自転車に乗るときのマナーについては小中学校のほうで学習してきました。ですが、改めて映像を見て「事故」の怖さというものを知りました。自分では「これくらいなら大丈夫だろう」と思っていたとしてもそういうたった一人の軽い気持ちで大事故につながるという危険さも学びました。最後の方に出てきた「大切なわが子を亡くした母親」の話を見て聞いて「事故の怖さ」だけではなく「命の大切さ」というものも同時に学ば
女	交通事故の恐ろしさについて改めて知ることができました。そしてかけがえのない命についてとても考えさせられました。お母さんの手紙を読んで交通事故だけでなくすべてにおいて家族といれる大切さ。家族、命の大切さを考えさせられました。涙が出ました。本当に有難うございました。
女	講習には出られなかったけど日々安全に気を付け登下校したいです。
女	今日はかけがえのないものを振り返るいい機会になりました。いいお話有難うございました
男	命はとても大切だと思ったのでしっかり自分は守っていききたいです。
女	交通事故という事を今まで軽く考えていたんですが今回の命の大切さのお話を聞いて事故の重大さと命の尊さがすごく実感できたので今日のことを無駄にしないでようにしたいです
女	被害者にも加害者にもならないように注意して自転車など使いたいです。

男	改めて交通事故にはあいたくないと思った。自転車に乗る時気を付けたい。自分が事故に遭わないためにも自分でもよく周りを見たい。
女	日本のCMと外国のCMで同じことを伝えているのに表現仕方が違うのはとても印象に残りながらスマホの怖さが実感できました。最後の考える時間はとても良かったです。
男	自転車で命を失うこともある、命を奪う事も出来てしまう、そんなことを改めて考え自転車通学したい。
男	気を付けたいと思いました。
女	明日から音楽を聞きながら自転車に乗ろうと思っていていけないことが分かってびっくりしました。
女	歩きスマホは本当に危険なんだなと思った。命、人生を守るためにもルールをしっかり守りたい。
男	改めて事故の危険さを感じる事が出来た。これからも気を付けたいと思った。
女	交通事故の危険性の事はもちろんですが最後の方の「命」のついでのお話がとっても心に残りました。本当に感動しました。
女	普段歩きながらスマホをいじっていることがあったのでこれからは自分の身を守るためにながらスマホをやめようと思います。
女	高校生になると中学生の時よりも事故が多いという事がわかったので事故には気を付けたいです。車が来ないことを確かめてから横断歩道を渡りたいです。
女	自転車にはあまり乗らないけど私自身も歩行者としてのルールを身につけようと思いました。少しでも事故を減らすために一人一人が意識出来たらいいと思います。
女	最後の方にやった交通事故で死んでしまった子を持つ母親の手紙がとても感動し泣けました。交通事故にあうと自分が悲しいだけでなく他人をも悲ませてしまう事を知りました。
女	自転車は普段あまり乗らないけど気を付けたいと思いました。「ながらスマホ」はいろいろな人の迷惑をかけてしまうため改めてしてはいけなかったと思いました。
男	ながらスマホ一回で命を落としてしまう事もあるかもしれないと感じた。
女	事故に遭ってしまったり自分が加害者になってしまったりすると自分だけでなく周りのたくさんの人に悲しい思いをさせてしまう事になるので私は自転車登校、下校ではありませんが気持ちを改めて交通社会人としての意識をもち学校に通いたいです。
男	自転車が危険なことが改めて知りました。
女	ためになりました。
女	自分にとって大切な存在を今一度確認できて良かったです。
男	たまに、歩きながらスマホをしてしまっていたので画面を見るときは止まってみるようにしたい。周りの状況が把握できる状態でいつもいられるようにする。とても参考になったのでこれからは生かしていく。
女	自転車は普段使わないけどいつか使う時が来るかもしれないので今日の講習を覚えておきたいです。母親からの手紙の字が小さくて見えなかったのが少し残念でした。大切な存在を失わないように自分はもちろんみんなでも注意することが大切だと思いました。
男	最後の手紙に部分が分からなかった。今回の講話で交通事故の怖さや危険さが伝わった。大切なものを失ったり失わせないようにしたい。これからも気を付けたい。
女	本当に命は大切なものと分かったので自分の不注意で命をなくすことのないようにしていきたいです。
女	ながらスマホの怖さを知ったので気を付けたいです。
男	日々、事故に遭わないように意識して生活していきたい。
男	自分は前にながらスマホをして注意を受けたことがあるので今回の講習でさらに現実味がまし注意しようという心構えができたのでこの気持ちを持って通学したいです。
女	私は学校にまでは自転車であってないけど被害者にもなる可能性もあるので周りに気を付けたい。また、将来自転車を使う時はルールを守って安全にしていきたいです。歩きスマホも高校から持ったので安全に楽しくしていきたい。自分の命は自分で守っていきたい。
女	1つしかない命を大切にしようと思いました。
男	自転車競技をやっていてマナーを守らない人のせいでどんどん自転車のイメージが悪くなっているので今回の講話が分かりやすく良い講話だと思ったので少しでもマナーを、守る人が増えてくれるとうれしいです。

学年	男女別	「高校全校向け交通安全講習会」参加者の感想
1	女	交通事故は直接被害を被った人以外でもとても悲しむ人がいて、改めてとても怖いものだと思います。自分も気を付けて生活していきたいと思いました。
1	女	ながらスマホは、危険だなーと思いました。人間の集中力がすごいとは思わなかった。シートベルトをしている人もしていない人のせいでケガとか死んじゃうと知って驚きました。責任の大切さもわかりました。
1	女	今回の講話を聞いて私たちの年代での交通事故はとても多いんだと分かった。聞いた講話の中では私はながらスマホをやっていたので気を付けたいと思った。自分や周りの人が交通事故に遭わないようにいろいろ気を付けようと思った。
1	女	事故は本当に怖いものだと知らされました。外国のCMはものすごくリアルでやばかったです。あんなにリアルに作っていてビックリしました。本当に怖いものだと知ったのでもし、自分が車を運転するとなったら気を付けて行きたいです。ながらスマホ、自分でも少しやってしまうので本当に気を付けなければいけないと思いました。
1	女	日本のCMと海外のCMを見て、海外のCMの方が言葉は分からなくても危険性がハッキリと分かった。シートベルトをしないと事故に遭った時、ほかに人も巻き込んでしまうことが分かったのでちゃんとシートベルトをして車に乗ろうと思った。良い話が聞いて良かった。
1	女	私は今日色々なお話を聞いて「ながらスマホ」の危険が分かりよくよく考えると私はながらスマホは多いと思った。学校に行くとき友達と遊んでいる時買い物の際中ながらスマホをしているのもっと気を付けたいと思った。阿智で交通事故がつい最近あったのを知らなかったので身近にも交通事故の危険があると思ったので気を付けたい。
1	女	自分は事故に遭わないと思っていてもあってしまって、そして家族はかなしんでしまって、家族とかに悲しい思いをさせないように気を付けたいと思いました。後ろに乗っていてもちゃんとシートベルトを付けたいと思いました。ながらスマホをしないようにしたいです。
1	女	小、中学校の時の講話と違って心に重くのしかかるような話だった。家族の中での悲しみはとても深くて苦しいものになるんだなあって思った。たった一度しかない人生をむだにせずに、大切に扱わなきゃいけないんだって思った。最後の話泣きそうになった。
1	女	交通事故のビデオを見て笑っちゃった部分もあるけどその事故で人が死んじゃうのはホントに悲しいことだと思った。道を歩いていてもそーだし自分が車を運転するようになった時ちゃんと気を付けたいなって思った。みんなが気を付けて交通事故が少しでも減るといいなって思う。シートベルトもしっかりつけるのも大事だと実感した。
1	女	スマホは私たちの世代の人はほとんど持っているのだからながらスマホは日常的に当たり前になってきているし自分でもながらスマホをやっている自覚があるので今回の講習会で改めてながらスマホのキケンを知ることが出来たのでこれから気を付けて行きたいと思いました。
1	女	ながらスマホとかシートベルトとか私は歩きながらよくいじったり、車に乗るときシートベルトをしていなかったのだからからはスマホをいじるときはとまっていじり車に乗るときはシートベルトを着用しようと思いました。
1	女	ながらスマホは本当に危険なんだと改めて思いました。スマホに集中しているとほんとに周りが見えなくなるのでながらスマホは本当にやめたいと思いました。
1	女	「かけがえのない命を守る」が一番残っていて自分の子供を交通事故で亡くしてしまったお父さんの手紙がとても心に響きました。とてもお父さんの気持ちが伝わってきて自分の身を守ったり人を傷つけないようにしたいなと思いました。
1	女	学校での登下校の際よく、ながらスマホを見て「危険だな」と思っていたので今回このような講習をしていただけでながらスマホがなくなれば良いなと思いました。また、私はスマホから通知が来るとたまにその場に立ち止まってしまう事があるので安全な場所ですりたいと思った。他にも大人になり車を運転するようになったらしっかり気を付けたい。
1	女	シートベルトをすることは小さいことだけどとても大切なことが分かった。自分も傷つくし、他人もケガさせるから車乗るときはシートベルトして自分と他人の両方を守るようにした。
1	女	ながらスマホは人とぶつかってしまう危険もあるから気を付けて行きたいです。シートベルトもやっぱりみんなしないとその中でも事故がおこってしまうから一人ずつがシートベルトをしたほうが良いなと改めて感じた。事故に遭うと自分も悲しいし家族も悲しむから自分自身も心掛けたほうが良いと思う。
1	女	今回の講話は命についても考えさせられました。ルールを破っただけで一瞬にして命を奪われてしまう。もしかしたら自分も知らない間にルールを破ってるのかなと思うとすごく怖くなりました。これからの生活では道でのルールをしっかり守ろうと思いました。

1	女	今まであまり深く交通安全の事について考えたことがなかったけど今回の講習を聞いてもっとしっかりいろいろ考えないといけないなと思いました。自分の命も人の命も守っていきたいです。
1	女	講演会で思ったことは本当に車は怖いんだなって思いました。道路を渡るときはしっかり左右確認してから渡りたいです。
1	女	シートベルトを1人つけていないだけで他の人も死んでしまうことは予想してなかったのも、あの動画みたいにならないようにシートベルトをつけるようにしたいです。被害者家族の書いた手紙からはすごくつらいのが伝わってきた。
1	女	映像を見ながらその場その場で説明してくれたのでとてもわかりやすかったです。交通事故被害者の家族の人の悲しみは私の心に響きました。自分の愛する息子が2歳で亡くなってしまったのはとても残念なことだし悲しいことだとすごく感じました。これから自分たちも大人になっていくにつれてもっと知っておかなければいけないことがあると思います。今日のお話にもあったようにながらスマホとか気を付けたいです。
1	女	ながらスマホや車に乗るときにシートベルトをするということはいまからでも自分ができることだからしっかりやっつけていこうと思いました。改めて交通事故の怖さを考えさせられました
1	女	シートベルトをしっかり着用しようと思いました。
1	女	ながらスマホは私もたまに歩きながらスマホをいじっている時があったのでこれからはながらスマホはしないように気を付けたいと思いました。それから自転車はよく高校生が乗っているのを見たことがあるので気を付けないといけないなと思いました。今日の講習を受けてもっと交通事故の危険性というものを知れたので良かったです。
1	女	すごく勉強になった。自分も気を付けたい。
1	女	講習の話聞いてながらスマホはよくすることなのでもっと気を付けたいと思った。
1	女	1人の人がシートベルトをしていないだけで3人とかの命も亡くなるのがびっくりした。ながらスマホは危ないと思った。
1	男	交通安全講話を聞いて思ったことはこれから自転車に乗るときは前以上に気を付けて乗りたいと思った。
1	男	交通事故ってテレビでよく聞くのであんまり怖いイメージが薄くなっていました。でも、良く考えるとかなり怖いです。将来車の免許を取って車を持ってよく考えてからしないと危ないし、スマートフォンも使うのを限っておこうと思いました。
1	男	歩きながらスマホでは画面に夢中になってしまってケガや事故をしてしまうことが分かった。車のシートベルトをしてなかったことがあったのでしっかりしたいです。自分が車に乗った時事故をしないように気を付けたいです。事故した側、された側にならないように
1	男	僕がこの話を聞いて一番思ったことはもし、僕が家族を交通事故で亡くした時にすごい悲しくなると思った。とても参考になった。
1	男	自分も自転車通学なので行き帰りに（周りに気を付けながら）これからもっと安全に通学したい。
1	男	事故は本当に危険なので気を付けて行きたいです。命は本当に大事だと思いました。
1	男	元気で出て行ったのに夕方には冷たくなって帰ってくるのは本当に信じられないしとても悲しいと思いました。なので、一日一日を大切にいきたいと思いました。それと、ながらスマホはとっても危険なので止まってからいじろうと改めて思いました。
1	男	自分もながらスマホしたりしているので気を付けたい。自分も事故に巻き込まれないようにしたいです。
1	男	ながらスマホはとても危険だなあと思った。学校の帰りとかながらスマホをしてしまう事があるので気を付けたい。あとバイクとか車とか気を付けたい。
1	男	交通事故被害者家族の悲しみのやつは心に残った。てか、なんか感じた。
1	男	自分も自転車通学なので自転車の交通事故にはならないようにしっかり気を付けたい。自動車に乗って通学するときもシートベルトを忘れないように気を付けたいと思った。
1	男	日々の帰り道など気を付けて帰りたいと思いました。大人になってからも気を付けて車に乗りたいと思いました。
1	男	家族の取材がすごく悲しい感じがした。
1	男	今日の講習を聞いてながらスマホやいろいろなことが分かった。
1	男	歩きスマホは人に迷惑をかけるし自分も危ないからやめた方がいいし自転車とか、車の事故も自転車も歩いている人にぶつくと命も落とすこともあるしけがで済んでも危ないから乗るときは気を付けたほうが良いと思ったし車に乗るときはシートベルトをしっかりつけたほうが良いと思った。事故で亡くなった人の親も悲しいし自分も悲しいから命をしっかりと大切にしたい方良かった。
1	男	動画などを見てシートベルトの大切さや自転車での事故の事を聞いて車の裏へ乗っていてもシートベルトをしていないと同乗者の命まで奪ってしまうことが分かった。あと、自転車に乗るときもとまれの表示があればちゃんと止まって事故をしないようにしたい。

1	男	途中参加という形で講演を聞かせてもらいましたが、感動もありすごくいい講演だったと思う。たしかに交通事故は大変危険だと思うし、だからこれから自分も気を付けていきたいなと思った講演会であったと思う。このたびは大変いい講演会をありがとうございました
1	男	交通事故の危険性や車の危険性の事を詳しく知ることが出来たので良かったです。もし、自分が車を運転することがあったら信号無視や交通違反をしないようにしたいです。交通ルールを守って運転したいです。
1	男	自転車に乗るときの注意があまりできてなかったので今日から一列に並んでしっかり左側通行を守って走行したい。
1	男	いろいろな事件の映像を見てありえんだろうって思うのもあったけど携帯いじったり車の運転をしたりするといろいろなことが起こるんだなと思った。
1	男	歩きスマホ、運転中のスマホなどよく見かけますが、どんなに危険なことかニュースや報道を見てよく分かりました。これから車やバイクを運転することがあると思いますが気を付けたいです。
1	男	自分はよく自転車を使うので今日の話聞いて気を付けようと思った。ながらスマホとかは自分もたまにあるのでスマホを使うときはちゃんと止まった状態で使うようにしたい。
1	男	アジマ自動車学校の方の話聞いてシートベルトを一人でもしていないと他の人にまで害があることや交通社会人としての責任を持たないといけないと思いました。
1	男	僕はよく歩きながらスマホをいじっているのでも今回の話を聞いてできるだけ控えようと思った。車で通学しているのでもシートベルトをしっかりつけようと思った。
1	男	外国のCMを見て自転車がすごい勢いで吹っ飛ばされるのを見てすごく怖いと思った。
1	男	スマホは見ながら歩かないということを改めて思った。なにがあっても急に飛び出さずに左右を確認することを改めて思った。
1	男	危険性などについて知っていると思っていただけで今日の講習を聞いて改めてスマホなどの危険性を知ることが出来ました。
1	男	最後のかけがえのない大切な命がとても印象に残り自分の命を大切にしたいと改めて思いました。
1	男	自転車はしっかり運転していきたいです。
1	男	僕はこの話を聞いて自分の事だと分かりました。僕は今までヘッドフォンで大音量で聞いていました。自転車の時もそうでした。これからは音を低くして聞きたいです。そして自分をもっと厳しくしていきたいです。
1	男	気を付けたい。自転車で通学しているのでも止まるときは止まってみるときは見て注意す
1	男	交通事故被害者家族の悲しみを聞いたときに自分が交通事故で死んでしまった時に家族があんなに悲しむと思わなかった。自分の友達や家族を悲しませないためにも事故には気を付けたいです。
1	男	いろんなビデオを見て人の命は本当にかげがえのない大切な命だと思いました。一つのミスでいろんな人が死んでしまうととても怖いです。だから、自分の命は大切だと思いました
1	男	高校生は命を守ってもらう側から守る側にならないといけないことが分かった。自分は通学の時自転車を利用するので気を付けたい。
1	男	講演を聞いて感じたことはながらスマホが危険という事です。スマホをいじっている時意識が集中して周りが見えなくなりとても危険だということが分かった。
1	男	事故は自分が大丈夫っていても起きてしまうものだから今日の講習を参考にして今後事故がないようにしたいです。被害者も加害者もならないようにしたいです。
1	男	命は大切だと改めて感じた。事故で他の人の命を奪い他の人を悲しませ自分の関係にある人をも悲しませる、なので絶対にあってはならないことだと思う。
1	男	油断していると一瞬で事故になり尊い命を落としてしまうので本当に怖いと思いました。この講演を通してこれから気を付けながら自転車通学をしたいと思います。
1	男	長野県でも実際に交通事故が起きていることが分かった。交通事故でどれほどの「かけがえの命」が奪われるか自分も自転車で通学しているので十分に交通事故には気を付けた
1	男	事故によって命がすぐになくなるということがよく分かりました。事故は起こす側になってはいけないのだと思いました。
1	男	ルールを守って運転する。
1	男	僕はながらスマホとかあまり気の留めていませんでした。ながらスマホは僕以外の人でもやってしまう事ですが今回の電車の事故を見て危険だなと思わせれました。
1	男	頭に入りやすい講習でとてもわかりやすかった。最後の手紙は身にしみるものがありました
1	男	事故はとても気を付けなければいけないなあと思いました。最後の言葉を忘れないようにします。
1	男	自転車事故は本当に怖いと思いました。僕は自転車通学なのでこの時間で気を付けようという意識が高まりました。

1	男	守られる側ではなく守る側になるという言葉がとても印象深く残ってます。いつどこで誰に何が起こるかかわからない世の中で自分の身は自分で守ってさらに他人の事のように事故などを考えず行動していきたいと思いました。
1	男	歩きながらスマホを使うことがよくあるので気を付けたい。シートベルトをつけずに乗ることもよくあるのでちゃんとつけたい。車の免許を取ったらそういうことがないように安全に運転したい。事故で友達や家族を失ってしまう事はとてもつらいことだと、思いました。友達や家族を大切にしたいです。
1	男	事故なんて自分には関係ないだろうと思っていましたがよく考えれば自分はよく歩きながらスマホを使っているので自分も気を付けないといけないなと思いました。
1	男	事故の恐ろしさは知っていたがここまでたくさんのひとが亡くなっているなんて思わなかった。自分も気を付けようと思った。
1	男	自転車事故などは年々増えてきています。まさか高校生が事故などに遭うのが多かった。自分の命は自分で守って行きたいと思えます。
1	男	外国のCMはすごくグロいと思った。でもとてもためになった。
1	男	スマホのながらはいっぱいあるので気を付けたい。
1	男	スマホを見ながら歩くのをちょっとやめて行きたいと思った。自分が車とか乗った時に気を付けたいと思った。命を大切にしたいと思った。
1	男	交通ルールを守るのは大事なことだと思いました。命を大切にすることはとても大事だと思いました。安全第一だと思えます。
1	男	交通事故で亡くなった人の家族の悲しみなどながらスマホの危険性など改めて知りました。自分の命は1つしかないの自分で守れるよう気を付けたい。
1	男	歩きスマホは危険だと思いました。自分は大丈夫と思いながらスマホいじっていると事故になっちゃう。その理由は集中しすぎて周りの音や物、見えなくなる事です。知りませで
1	男	自分、たまにながらスマホをしてしまうので次からは気を付けたい。あと自転車にも気を付けたい。
1	男	自分もたまに「ながらスマホ」をしてしまうので気を付けて行きたいです。
1	男	今日、交通安全の聞いて事故の恐ろしさを再確認できました。これからは今日聞いたことを意識して生活していきたいと思えました。それとこれから自分が免許をとったら交通社会のルールをしっかり守り、守る側の人間として絶対に事故などを起こさないように思い
1	男	ためになりました。
1	男	今回の講習を聞いて改めて命の大切さを知ることが出来ました。~ながらスマホだけで命を失うことはとてももったいないことだと思えました。自分もそういう時があったので今後気を付けたいと思えます。講習を聞いてよかったです。有難うございました。
1	男	自分と同じくらいの年で事故で亡くなってしまっている人がたくさんいると思うと、とても怖いことだと思った。これからは交通ルールなどをしっかり守って生活していきたい
1	男	登下校の時にながらスマホをしたりしてしまっているの今日の講習会はすごく聞いてよかったです。
1	男	外国のCMはすごく怖いと思った。交通事故はいつ、どこで起きるかわかんないの一人一人が意識を持って行動しないといけないなと思った。
1	男	自分もチャリに乗っているのこれから気を付けたい。
1	男	自分が車を運転するときはルールを守って運転したい。
1	男	自分もながらスマホをしてしまう時があるので気を付けたいと思った。また、自分が運転をするときには責任感を持ってルールを守って運転したい。
1	男	遺族の方のご意見大変心に染みた。自分も被害者、加害者にならないように気を付けた
2	女	シートベルトをしないと自分だけじゃなく周りの人たちにまで事故に巻き込んでしまうのでちゃんとつけなくちゃいけないなあと思えました。
2	女	シートベルトを着用すること信号を守る、標識確認がどんなに大切なことかわかった。自転車に乗ることが私にはないので歩行マナーを守ろうと思った。私にも悲しんでくれる人がいる。家族や友達を悲しませない。
2	女	ながらスマホをしないでちゃんと前を向いて歩いたほうがいいことが分かった。シートベルトは大切だなあ。
2	女	交通事故で子供を亡くした親の気持ちのこの文章、感動した。交通マナーを守った方が自分のためにもいい。
2	女	命は自分一人のものではないし自分の身勝手なわがままで大切な命を失う人がいるのかと思ったら怖くなった。
2	女	朝と放課後、歩いて家に帰っているので車が来ないか確認するとかスマホをかまいながら歩かないとか、身の回りのことを気にしながら帰りたいなと思えました。
2	女	後部座席でもシートベルトを着用するのは大切だなあと思えました。一人でもシートベルトをしないことで周りの人をケガ、あるいは死亡させることがあってとても危険なんだなと思えまし

2	女	どうしても自分は関係ないとか大丈夫だろうって思ってしまうからもう一度考え直した
2	女	歩くときスマホで遊ばないほうがいいです。本当に危ないです。命を大事にしてください
2	女	交通事故の恐ろしさを改めて知りました。今は車に乗るときは命を預ける側だけど将来命を預ける側になった時今日聞いたような悲劇が起こる事のないようにしたい。
2	女	危険だと思った。
2	女	後部座席のシートベルト着用がどれだけ大切かよく分かりました。自転車に乗る際にも気を付けたいです。
2	女	自分は大丈夫だなんて思わないようにしたいです。ながらスマホはしないように心掛けたいと思いました。
2	女	とても感動しました。命は守らなきゃいけないと思いました。
2	女	すごいいいお話でした。
2	女	高1のお父さんからの言葉にとても感動しました。
2	女	身の回りでこんなに多くの事故が起きていることがすごくびっくりした。とくに歩きながらのスマホは私たちにも十分に関係があるので気を付けて行きたいと思った。
2	女	私も普段「自分は大丈夫」と思っている部分があるので改めて気を付けたいなと思いました。シートベルトを一人が外しているだけで他のシートベルトをしている人にあたって死なせてしまうなんてびっくりしました。交通事故では死にたくないなと思いました。
2	女	自分もいどこ（当時15歳）を飲酒運転していた人にひかれて亡くなっています。その時から本当に歩道のない道を歩くのが怖いです。亡くなりたいところには姉がいるのですがお葬式の時亡くなった弟の名前を呼びながら泣き叫んでいた光景が3年経った今でも忘れられません。なので今回の講話で皆に交通事故の怖さが伝わったと思うので有難うございました
2	女	ながらスマホをしてしまっていて 事故の映像見たらすごい怖いことだなと思った。ながらスマホをしないようにしたい。
2	女	交通事故で亡くなってしまうことはとても悲しいことだと思いました。命の大切さについて分かったので良かったです。
2	女	今日はとても良い話が聞けました。自分も事故に遭ったり巻き込まれたりする可能性があることを忘れずに生きて行きたいです。
2	女	~ながらスマホを思っていた以上に危険だということが分かりました。気を付けたいと思います。シートベルトもなるべく付けたいと思います。動画が多くとても見やすくてよかった
2	女	事故は怖いと思った。
2	女	今までの講話よりすごく良かったです。全部見入りました。
2	男	阿智高校の先輩の校長先生がこんなに良い講習をさせていただいたのにも関わらず寝ているなんて阿智高校、そして全校の恥です。申し訳ございません。
2	男	近年のスマホの普及によって歩きながら、どこにいても大抵の事が出来るようになり激しく便利になりました。しかし、一方であまりに便利すぎて手から離せないといった困った問題も出てきました。今回の講話はそれがよく分かった。
2	男	今まで以上に交通事故の事について考えられた。
2	男	交通事故で命を亡くすなんて考えたことがあまりなかったけど、話を聞いて自分も色々なところで気を付けながらいかないといけないってことが分かりました。
2	男	シートベルトをしないと大変なことになることが分かった。歩きながらスマホいじると周りの事に気付かないから危ないと思った。
2	男	シートベルトは後部座席でもする。
2	男	車には気を付けたい。
2	男	運転には気を付けようと思った。
2	男	最近自転車事故が多くなってきているのがとても怖いなと思いました。
2	男	すごく将来車に乗るときに役に立つ話でした。
2	男	自分は自転車で通学しているので同じめにはあいたくないです。ながらスマホは自分もやらないようにしないとイケない。
2	男	スマホや自転車やシートベルトをしないで事故することが多くてとても危険だと思いました。
2	男	多くの事を学ばせてもらった。
2	男	シートベルトの重要性が分かりました。
2	男	軽い考えが大事故の原因になるということが分かった。スマホを触ったりしないように運転しようと思った。
2	男	自転車通学なので周りをよく見てから横縦するように気を付けたいです。
2	男	命を守ることはすごく大切なことだと思いました。講習で教わったことを忘れずに自転車などに乗りたいたいと思いました。
2	男	ながらスマホが本当に恐ろしい事なんだと思いました。
2	男	事故を起こしたら家族が悲しむのでしたくない。
2	男	1つの事故が大きな事故になる事を知った。

2	男	いままでも自転車通学している時には結構気を付けていたけれどより一層気を付けようと思った。運転するようになってからも気を付ける。
2	男	命の大切さがとてもよく分かった。
2	男	自転車で行き帰りの時に事故に遭わないように気を付けたいと思った。
2	男	とてもためになる講習でした。
2	男	全国で毎日400件の自己が起こっていて、もしかしたら自分も起きるかもしれないから気を付けながら生活していつ誰にも迷惑をかけないようにしたい。
2	男	他の国のCMを見るのもいいと思った。自分の子供が死ぬのは悲しいなと思った。最後の悲しかった。
2	男	後ろ席までシートベルトをしないと危ないということが改めてわかった。
2	男	事故というのはいつ起きるかわからないしいつ起きたっておかしくないものだからすごく怖いものだと改めて思った。
2	男	交通事故は命を簡単に奪ってしまう恐ろしいものだと思った。
2	男	交通事故は命を簡単に奪ってしまう恐ろしいものだと思った。
2	男	コツコ安全講習のおかげで危険なことがよく分かって気を付けたいと思った。
2	男	これからの自分にも必要なことが知れました。一つの命の大切さも改めて実感しました。
2	男	すごく分かりやすく感動するお話でした。これからは周りを見るようにしたいです。
2	男	命はほんとうに大切にしなければ
3	女	私も普段歩きながら佳ライ電話をいじっていてヒヤッとした経験があります。今日の講習を聞いて少しでも自分の中に生命を守る責任感を持つことが大切だと感じました。加害者にも被害者にもならないために常に周りに気を付けたいです。本日はありがとうございます。ながらスマホや、ふざけ半分で(車の免許を取ったら)乗らないようにしたいのと大切な人を乗せないようにしたいです。
3	女	これから免許を取ったら今までなかった責任が必要になってくるのでちゃんと勉強できてよかったです。そして、命の大切さをしっかり学びました。
3	女	これから私たちは車の免許を取ると思います。気を付けなくてはいけないことがたくさんあったので守りたいと思いました。
3	女	すごく感動しました。特に最後の高校一年生の父の話が心に残りました。
3	女	最後の高校生の娘さんを亡くされたお父さんの手記をきき、命の大切さや、周りには悲しむ人がいることを再確認することが出来ました。
3	女	私もつい最近交通事故に遭ったばかりなのでもし私が運転するようになったらしっかり周りを見て事故を起こさないドライバーになりたいと思った。
3	女	最後の方に見た「かけがえのない命を守る」のビデオや亡くなった方の親からのメッセージ見て命は大事だなと思い感動しました。
3	女	気を付けよーと思った。
3	女	自分の命を大事にしたいと思いました。
3	女	歩きスマホをすることでケガをしたり死亡したりしてしまうので誰かから来たら止まって返信をしたいです。自分の命を大切にしたいです。
3	女	ながらスマホを気を付けたいなと思いました。シートベルトも忘れないように付けたいと思います。
3	女	シートベルトが嫌いでつけなかつたりしていたけどこれからは気を付けたいと思いました。
3	女	これから「守る側」になるのでそれを自覚して安全に
3	女	家族の悲しみなどを見てとても悲しくなりました。泣きそうになりました。気を付けたいと思います。
3	女	自動車の事故の映像が怖かったです。
3	女	交通事故はとても怖いものだと思います。自分の命を守るためにも気を付けて行かなければいけないと思った。
3	女	これからは車を運転する側になるから今よりももっと注意を払わなきゃいけないと思いました。
3	女	ながらスマホの危険性やシートベルトの必要性など交通事故についてなど考えさせられました。
3	女	日頃から気を付けなきゃいけない。
3	女	一人一人の意識がとても重要になって自分がいいと思ってもいつ事故が起こるかわからないということを強く思いました。
3	女	地ねに危険がついているので気を付けようと思った。
3	女	ながらスマホ気を付けたい。
3	女	ながらスマホなどは絶対にしないようにしようと思いました。車の後ろの席でもちゃんとシートベルトをしないとダメだと思いました。
3	女	シートベルトは改めて大切だと思った。

3	女	歩きスマホとか普段から注意していきたいと思った。シートベルトをしないと結構(かなり)危ないことが分かった。
3	女	普段は「自分なら大丈夫」と思ってしまいがちだけど誰にでも起こるといことが分かり怖くなりました。自分の命は自分だけじゃない親の気持ちもちゃんと考えようと思いました
3	女	事故で悲しむ人がいっぱいいることが改めてわかった。
3	女	ながらスマホはしてしまう事があるので今日の講習を見てもっと気を付けなきゃいけないと思った。
3	女	これから自動車の免許を取るにあたって今日聞いたことを忘れないようにしないといけないなと思った。海外のCMがすごく印象的だった。
3	男	自分たちが大人になればまた次の子たちに大切な命を教えることを心掛けることを今一度考えれた。
3	男	ながらスマホをしないように心掛けることから始めたいと思いました。。
3	男	自動車は改めて怖いと思った。
3	男	実際私は祖父を交通事故で亡くしているためとても実感のもてる講習でした。
3	男	一つ一つの内容で映像が流れて印象に残るものが多かった。
3	男	「4」の海外のCMであった。人と人がぶつかることで新たな事故が起こってしまう。ということを知って自分を守るだけでなく人の安全を守るという意識を持ってこれからのシートベルトをしていきたいです。
3	男	とてもためになりました。
3	男	これから車に乗るにつれて大事なことだと思った。他人事のように思っていられないと思った。社会人としての責任だったり家族にも迷惑をかけてしまう友人にも迷惑がかかることが心に残った。
3	男	資格の内容をもう少し知りたかった。後とメンタルヘルスマネジメントのⅠ、Ⅱ、Ⅲ種のどれかわからなかった。
3	男	かなり心にきました。ちょっとでも早く行きたいと焦ってスピードを出したり青信号に変わる直前に出てしまうとちょっとだけ早いで命に係わり人生が終わってしまう事は残念だと思った。
3	男	自分の命をまもるためにも交通事故に気を付けようと思った。
3	男	自分も自転車に乗るので気を付けようと思いました。
3	男	大変恐ろしいことが分かった。
3	男	海外のCMはひどすぎだと思う。
3	男	もうすぐ免許を取るのシートベルトの大切さを改めて知った。
3	男	自分が車の免許を取って車を買ったらまずはシートベルトをして安全にそしてアルコールとか悪いことをして車を運転したら人の命を奪ってしまうので気を付けて行きたいと思いました
3	男	人を殺さないように努力します。
3	男	防止できるところは防止しないといけないと思った。
3	男	ながらスマホの危険が改めてわかりました。有難うございました。
3	男	自転車事故は僕もしたことがあるので怖いことは知っていますが死んではいないので良かった。
3	男	死んだ自分より残った家族の事を考えてこれからは安全にしていきたいと思いました。
3	男	みんな笑い事じゃないということがわかりました。
3	男	携帯いじりながらは危険。
3	男	歩きスマホは怖いと思った。
3	男	改めて交通安全について認識できた。
3	男	とても参考になった。
3	男	交通安全に対して新たに見直せた。
3	男	阿智高校の卒業生がバカすぎて笑えました。
3	男	ながらスマホはとても危険だと思う。
3	男	たまに歩きながらスマホをいじってしまうので気を付けたいと思った。
3	男	とてもわかりやすく伝わってきた。
3	男	車を運転するにも責任を持って運転したい。
3	男	改めて命の大切さを思い知った。
3	男	ながらスマホが危ないってことが分かった。
3	男	自分がもし車に乗ることになった時交通ルールに気を付けて交通事故を起こさないようにしようと思いました。
3	男	とても勉強になった。
3	男	すべて印象に残ったが命はかなり大切だと思う。
3	男	本当1秒ですべてが終わってしまうんだと思った。自分も友達も気を付けて行ってほしいと思った。